

平成27年国勢調査福井県独自集計報告書
～人口等基本集計分～

平成29年3月

福 井 県

目 次

第1部 概要	1
第1章 総人口、総世帯数	1
1 総人口	1
2 人口集中地区の人口	5
3 総世帯数	6
第2章 年齢・男女別人口、配偶関係	9
1 福井県の人口ピラミッド	9
2 年齢別割合(3区分)と平均年齢	10
3 配偶関係	14
第3章 世帯の状況	19
1 世帯規模	19
2 世帯の家族類型	21
第4章 住居の状況	25
1 住宅の所有関係	25
2 住宅の建て方	26
3 家族類型別、年齢別住居の状況	27
第5章 高齢者の状況	29
1 高齢者のいる世帯	29
2 様々な観点から見た高齢者の状況	33
3 高齢単身世帯	35
4 高齢夫婦世帯	38
都道府県の主要指標	39
分析・取りまとめの趣旨と視点	45
用語の説明	45

第2部 統計表

(総人口、総世帯数)

- 第1表 人口の推移—県、35市町村（大正9年～平成27年）
- 第2表 人口集中地区人口および面積の推移（昭和60年～平成27年）
- 第3表 人口、人口増減（平成17年～27年）、面積および人口密度—県、35市町村

(年齢・男女別人口、配偶関係)

- 第 4 表 男女別人口および世帯の種類 (2 区分) 別世帯数の推移一県、35 市町村 (昭和 60 年～平成 27 年)
- 第 5 表 年齢 (5 歳階級), 男女別人口一県、35 市町村 (平成 27 年)
- 第 6 表 年齢別割合 (3 区分) および平均年齢の推移一県、35 市町村 (昭和 60 年～平成 27 年)
- 第 7 表 配偶関係 (4 区分), 年齢 (5 歳階級), 男女別 15 歳以上人口の推移一県 (昭和 60 年～平成 27 年)
- ※ 第 8 表 50 歳時の男女別未婚率の推移一県、35 市町村 (昭和 60 年～平成 27 年)

(世帯の状況)

- 第 9 表 世帯人員 (10 区分) 別一般世帯数, 一般世帯人員および 1 世帯当たり人員一県、35 市町村 (昭和 60 年～平成 27 年)
- 第 10 表 世帯人員 (2 区分) 別一般世帯数, 一般世帯人員および 1 世帯当たり人員の推移一県、35 市町村 (昭和 60 年～平成 27 年)
- 第 11 表 世帯人員 (2 区分), 配偶関係 (4 区分), 年齢 (5 歳階級), 男女別一般世帯人員一県 (昭和 60 年～平成 27 年) 第 11-2 表は平成 2 年～
- ※ 第 12 表 住世帯の家族類型 (16 区分) 別一般世帯数, 一般世帯人員および 1 世帯当たり人員の推移 (3 世代世帯ならびに母子世帯および父子世帯一特掲) 一県、市町 (昭和 60 年～平成 27 年)

(住居の状況)

- 第 13 表 住居の種類・住宅の所有の関係 (7 区分) 別一般世帯数, 一般世帯人員, 1 世帯当たり人員面積の推移一県 (昭和 60 年～平成 27 年)
- 第 14 表 住宅の建て方 (4 区分), 住宅の所有の関係 (6 区分) 別住宅に住む一般世帯数, 一般世帯人員, 1 世帯当たり人員の推移一県 (昭和 60 年～平成 27 年)
- ※ 第 15 表 世帯の家族類型 (16 区分), 住宅の所有の関係 (6 区分), 住宅の建て方 (4 区分) 別住宅に住む一般世帯数および一般世帯人員 (3 世代世帯一特掲) 一県、市町 (平成 22 年～27 年)
- ※ 第 16 表 住居の種類・住宅の所有の関係 (8 区分), 年齢 (5 歳階級), 男女別一般世帯人員一県、17 市町 (平成 22 年～27 年)

(高齢者の状況)

- ※ 第 17 表 65 歳以上親族のいる一般世帯数, 一般世帯人員および 65 歳以上親族人員の推移一県、35 市町村 (昭和 60 年～平成 27 年)
- ※ 第 18 表 65 歳以上世帯員のいる一般世帯数, 一般世帯人員および 65 歳以上世帯人員の推移一県、35 市町村 (昭和 60 年～平成 27 年)

- ※ 第19表 世帯の家族類型（16区分）別65歳以上世帯員のいる一般世帯数，一般世帯人員および65歳以上世帯員の推移－県（昭和60年～平成27年）
 - ※ 第20表 世帯の家族類型（16区分）別75歳以上世帯員のいる一般世帯数，一般世帯人員および75歳以上世帯員の推移－県（昭和60年～平成27年）
 - ※ 第21表 世帯の家族類型（16区分）別85歳以上世帯員のいる一般世帯数，一般世帯人員および85歳以上世帯員の推移－県（昭和60年～平成27年）
 - ※ 第22表 世帯の家族類型（16区分）別65歳以上世帯員のみ在世帯数および世帯人員（うち75歳以上・85歳以上世帯員がいる世帯数および世帯人員－特掲）－県、17市町（平成22年～27年）
 - ※ 第23表 世帯人員（7区分），年齢（5歳階級），男女別高齢者数－県、17市町（平成27年）
 - ※ 第24表 住居の種類・住宅の所有の関係（7区分），年齢（5歳階級），男女別高齢者数－県、17市町（平成27年）
 - ※ 第25表 男女別高齢単身者数の推移（75歳以上、85歳以上の単身者－特掲）－県、35市町村（昭和60年～平成27年）
 - ※ 第26表 高齢夫婦世帯数の推移－県、35市町村（昭和60年～平成27年）
- （外国人の状況）
- 第27表 国籍（11区分），男女別外国人数の推移－県（昭和60年～平成27年）

※は総務省統計局『国勢調査』の調査票情報を独自集計したものである。

第1部 概要

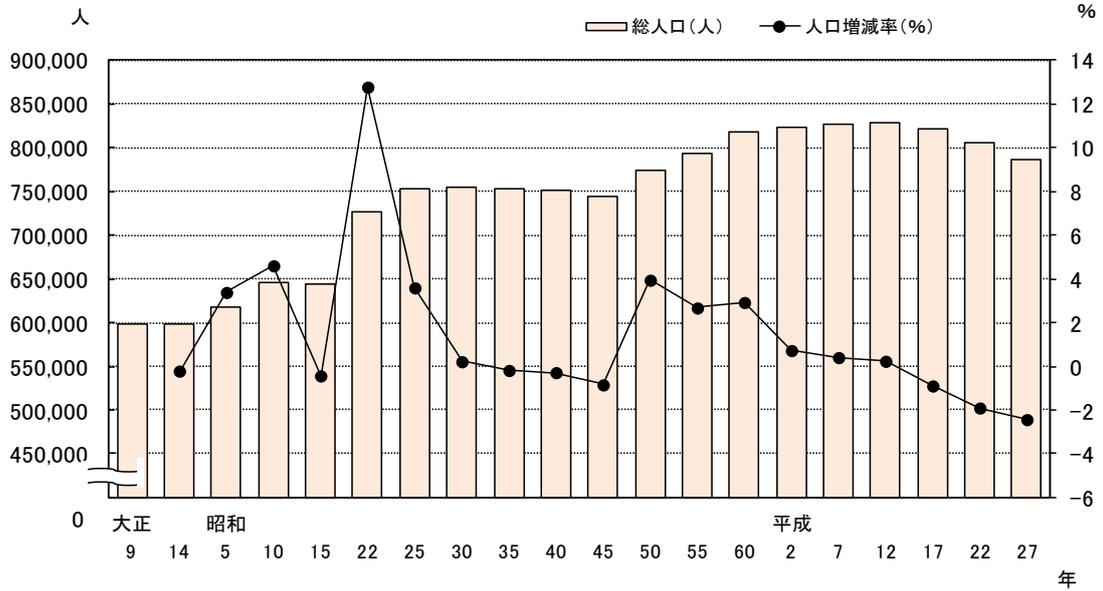
第1章 総人口、総世帯数

1 総人口

福井県の人口は786,740人、平成12年をピークに3回連続減少

- 本県の総人口は、平成27年10月1日現在で786,740人となり、前回調査（平成22年）の806,314人と比較して19,574人（2.4%）減少した。
これは前々回調査（平成17年）から3回連続の人口減少であり、人口減少数、減少率ともに、調査開始（大正9年）以来最大となった。〔図表1-1、図表1-2〕
- 各都道府県の人口を大きさの順でみると、本県は43番目である。（前回43番目）
〔都道府県の主要指標〕
- 市町別（市町村合併後の17市町体制による。以下同じ。）に人口をみると、福井市が265,904人（本県人口に占める割合33.8%）で最も多く、次いで坂井市が90,280人（同11.5%）、越前市が81,524人（同10.4%）の順となった。
前回調査と比較して人口が増加したのは鯖江市の1市のみで、834人（1.2%）増加した。〔図表2〕
- 50年前の昭和40年の人口を100として平成27年の人口を指数化すると、最も増加したのは鯖江市で136.2、最も減少したのは池田町で39.9となっている。〔図表3-1、図表3-2〕

図表1-1 総人口の推移(福井県:大正9年～平成27年)



図表1-2 総人口の推移(福井県:大正9年～平成27年)

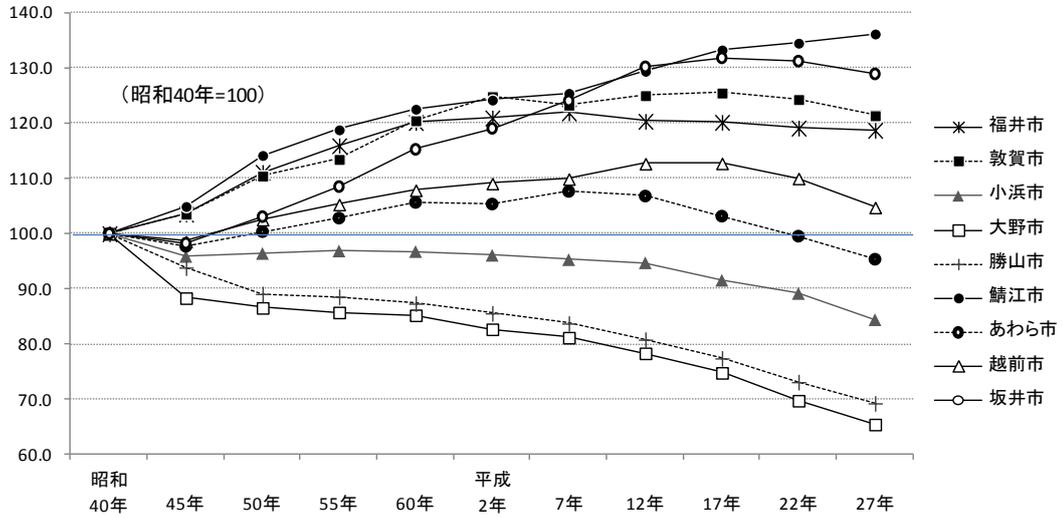
調査年	総人口(人)	人口増減数(人)	人口増減率(%)
大正9年	599,155		
大正14年	597,899	▲ 1,256	▲ 0.2
昭和5年	618,144	20,245	3.4
昭和10年	646,659	28,515	4.6
昭和15年	643,904	▲ 2,755	▲ 0.4
昭和22年 ^{※1}	726,264	82,360	12.8
昭和25年	752,374	26,110	3.6
昭和30年	754,055	1,681	0.2
昭和35年	752,696	▲ 1,359	▲ 0.2
昭和40年	750,557	▲ 2,139	▲ 0.3
昭和45年	744,230	▲ 6,327	▲ 0.8
昭和50年	773,599	29,369	4.0
昭和55年	794,354	20,755	2.7
昭和60年	817,633	23,279	2.9
平成2年	823,585	5,952	0.7
平成7年	826,996	3,411	0.4
平成12年	828,944	1,948	0.2
平成17年	821,592	▲ 7,352	▲ 0.9
平成22年	806,314	▲ 15,278	▲ 1.9
平成27年	786,740	▲ 19,574	▲ 2.4
(参考:全国) 平成27年	127,094,745	▲ 962,607	▲ 0.8

※1 昭和22年は臨時国勢調査

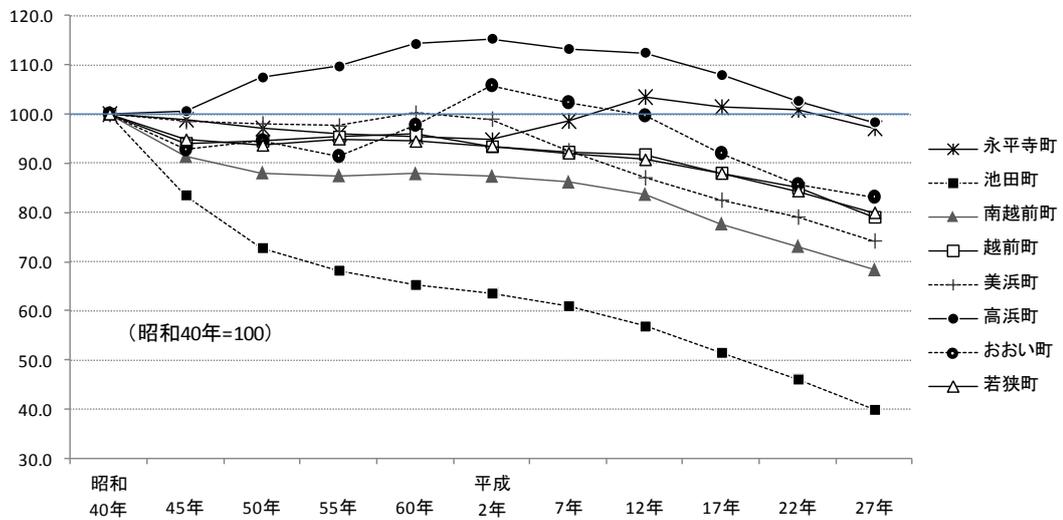
図表2 市町(旧市町村)別の人口(平成22年、平成27年)

市町名	総数(人) (27年)	総数(人) (22年)	平成22~27年の増減	
			増減数(人)	増減率(%)
県計	786,740	806,314	▲ 19,574	▲ 2.4
福井市	265,904	266,796	▲ 892	▲ 0.3
旧福井市	250,970	250,756	214	0.1
旧美山町	4,097	4,531	▲ 434	▲ 9.6
旧越廼村	1,252	1,487	▲ 235	▲ 15.8
旧清水町	9,585	10,022	▲ 437	▲ 4.4
敦賀市	66,165	67,760	▲ 1,595	▲ 2.4
小浜市	29,670	31,340	▲ 1,670	▲ 5.3
大野市	33,109	35,291	▲ 2,182	▲ 6.2
旧大野市	32,638	34,750	▲ 2,112	▲ 6.1
旧和泉村	471	541	▲ 70	▲ 12.9
勝山市	24,125	25,466	▲ 1,341	▲ 5.3
鯖江市	68,284	67,450	834	1.2
あわら市	28,729	29,989	▲ 1,260	▲ 4.2
旧芦原町	11,848	12,672	▲ 824	▲ 6.5
旧金津町	16,881	17,317	▲ 436	▲ 2.5
越前市	81,524	85,614	▲ 4,090	▲ 4.8
旧武生市	69,819	73,084	▲ 3,265	▲ 4.5
旧今立町	11,705	12,530	▲ 825	▲ 6.6
坂井市	90,280	91,900	▲ 1,620	▲ 1.8
旧三国町	21,057	22,003	▲ 946	▲ 4.3
旧丸岡町	31,806	32,452	▲ 646	▲ 2.0
旧春江町	24,596	24,502	94	0.4
旧坂井町	12,821	12,943	▲ 122	▲ 0.9
永平寺町	19,883	20,647	▲ 764	▲ 3.7
旧松岡町	11,160	11,158	2	0.0
旧永平寺町	5,720	6,188	▲ 468	▲ 7.6
旧上志比村	3,003	3,301	▲ 298	▲ 9.0
池田町	2,638	3,046	▲ 408	▲ 13.4
南越前町	10,799	11,551	▲ 752	▲ 6.5
旧南条町	5,306	5,457	▲ 151	▲ 2.8
旧今庄町	3,836	4,260	▲ 424	▲ 10.0
旧河野村	1,657	1,834	▲ 177	▲ 9.7
越前町	21,538	23,160	▲ 1,622	▲ 7.0
旧朝日町	8,973	9,375	▲ 402	▲ 4.3
旧宮崎村	3,608	3,899	▲ 291	▲ 7.5
旧越前町	4,542	5,117	▲ 575	▲ 11.2
旧織田町	4,415	4,769	▲ 354	▲ 7.4
美浜町	9,914	10,563	▲ 649	▲ 6.1
高浜町	10,596	11,062	▲ 466	▲ 4.2
おおい町	8,325	8,580	▲ 255	▲ 3.0
旧名田庄村	2,313	2,534	▲ 221	▲ 8.7
旧大飯町	6,012	6,046	▲ 34	▲ 0.6
若狭町	15,257	16,099	▲ 842	▲ 5.2
旧三方町	7,812	8,274	▲ 462	▲ 5.6
旧上中町	7,445	7,825	▲ 380	▲ 4.9

図表3-1 市別人口の推移(昭和40年~平成27年)



図表3-2 町別人口の推移(昭和40年~平成27年)



2 人口集中地区の人口

人口集中地区への人口集中は旧福井市が最高

- 県内の人口集中地区に居住する人口は、平成27年で345,994人となっており、総人口の44.0%を占めている。

これを市町別にみると、福井市および敦賀市においては人口の65%以上が人口集中地区に居住しているが、それ以外の市町は概ね30~40%の集中に留まっている。

〔図表4〕

- 人口集中地区への居住割合の推移を旧市町別にみると、昭和60年以降では、旧福井市、鯖江市および旧春江町において、平成27年の割合が最も高くなっている。〔図表4〕

図表4 人口集中地区への居住割合の推移(昭和60年~平成27年)

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
福井県	35.9	39.5	40.8	40.6	40.6	41.8	44.0
福井市	-	-	-	-	-	62.8	66.7
旧福井市	57.5	63.3	64.6	65.2	64.5	66.8	70.6
敦賀市	49.3	58.5	63.8	63.3	65.4	68.1	67.5
小浜市	40.1	39.2	36.9	35.1	35.1	34.4	34.6
大野市	-	-	-	-	-	40.6	40.8
旧大野市	41.9	42.5	44.1	43.0	42.1	41.2	41.4
勝山市	40.5	42.9	42.5	42.3	41.8	41.7	41.2
鯖江市	28.0	36.5	37.1	35.9	35.3	35.9	39.3
あわら市	-	-	-	-	16.1	16.8	17.5
旧金津町	30.7	28.5	29.0	29.0	28.3	29.1	29.8
越前市	-	-	-	-	30.5	31.4	32.2
旧武生市	33.3	35.7	38.5	37.6	35.9	36.8	37.6
坂井市	-	-	-	-	-	28.4	29.6
旧三国町	41.8	43.8	46.8	44.8	43.5	42.6	42.8
旧丸岡町	28.5	25.4	24.2	24.7	25.0	25.6	26.7
旧春江町	28.6	31.5	32.3	35.7	35.5	34.4	37.7
永平寺町	-	-	-	-	-	28.0	27.2
旧松岡町	55.7	60.1	53.3	53.6	50.9	51.8	48.4

3 総世帯数

総世帯数は増加傾向が続く

- 福井県の総世帯数は、平成27年10月1日現在で279,687世帯であり、そのうち一般世帯が278,990世帯、施設等の世帯が697世帯となっている。

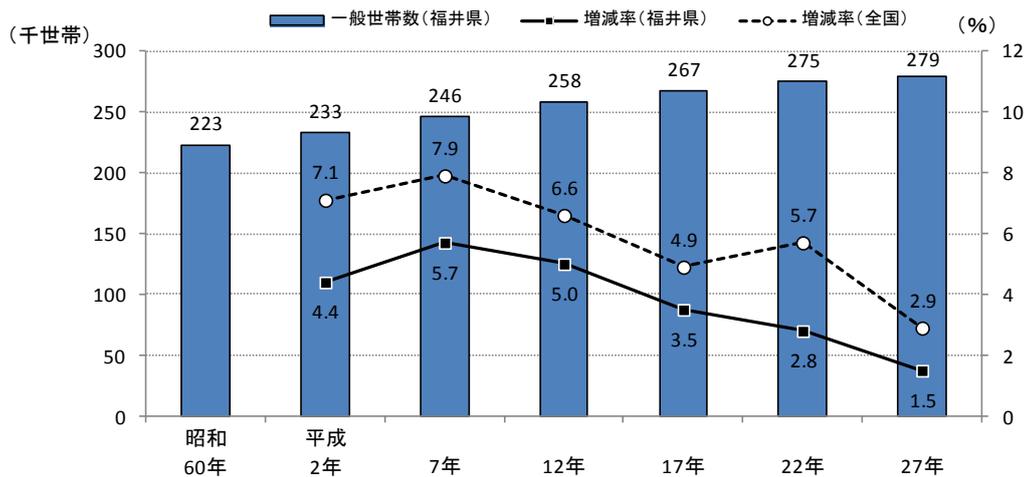
総世帯数は前回調査の275,599と比較して4,088世帯（1.5%）の増加、一般世帯数は前回調査の274,818と比較して4,172世帯（1.5%）の増加となった。

一般世帯と施設等の世帯に区分された昭和60年以降の推移をみると、一般世帯数は年々増加してきているものの、近年は伸び率が鈍化している。〔図表5-1、図表5-2〕

- 市町別に一般世帯数の推移をみると、前回調査と比較して5市4町で増加、4市4町で減少している。

昭和60年の一般世帯数を100として平成27年までの30年間における一般世帯数の伸びをみると、大野市、勝山市、池田町および南越前町を除く市町で増加し、そのうち最も増加したのは永平寺町の149.7となっている。〔図表6-1、図表6-2、図表7〕

図表5-1 一般世帯数の推移(福井県:昭和60年～平成27年)

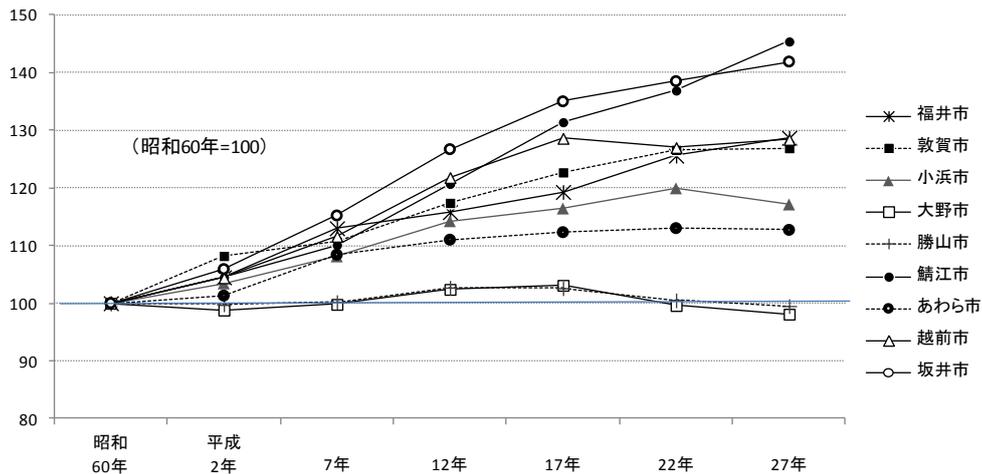


図表5-2 総世帯数および一般世帯数の推移（福井県：昭和60年～平成27年）

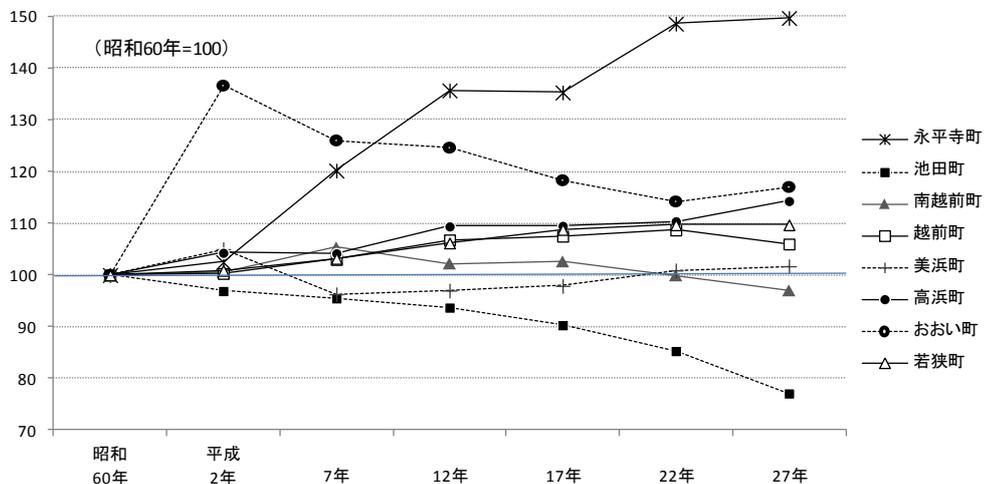
調査年	総世帯			一般世帯数				
	世帯数 (世帯)	増減数 (世帯)	増減率 (%)	世帯数 (世帯)	増減数 (世帯)	増減率 (%)	世帯人員	1世帯当たり 人員(人)
昭和60年	224,295	-	-	222,975	-	-	805,358	3.61
平成2年	234,192	9,897	4.4	232,848	9,873	4.4	809,880	3.48
平成7年	246,911	12,719	5.4	246,132	13,284	5.7	813,200	3.30
平成12年	259,612	12,701	5.1	258,328	12,196	5.0	812,365	3.14
平成17年	269,577	9,965	3.8	267,385	9,057	3.5	801,915	3.00
平成22年	275,599	6,022	2.2	274,818	7,433	2.8	787,108	2.86
平成27年	279,687	4,088	1.5	278,990	4,172	1.5	767,003	2.75
(参考：全国) 平成27年	53,448,685	1,498,181	2.9	53,331,797	1,489,490	2.9	124,296,331	2.33

※昭和55年以前の調査では世帯の定義が異なるため、昭和60年以降の数値を記載している。

図表6-1 市別一般世帯数の推移（昭和60年～平成27年）



図表6-2 町別一般世帯数の推移（昭和60年～平成27年）



図表7 市町（旧市町村）別世帯数（平成22年、平成27年）

市町名	世帯数（世帯）			一般世帯の1世帯当たり人員（人）	平成22～27年の一般世帯数増減	
	総数	一般世帯	施設等の世帯		増減数	増減率（%）
県計	279,687	278,990	697	2.75	4,172	1.5
福井市	99,872	99,623	249	2.59	2,387	2.5
旧福井市	95,342	95,112	230	2.57	2,533	2.7
旧美山町	1,243	1,240	3	3.18	▲70	▲5.3
旧越廼村	477	475	2	2.47	▲42	▲8.1
旧清水町	2,810	2,796	14	3.25	▲34	▲1.2
敦賀市	26,545	26,478	67	2.44	69	0.3
小浜市	11,220	11,177	43	2.58	▲268	▲2.3
大野市	10,698	10,652	46	3.02	▲161	▲1.5
旧大野市	10,481	10,435	46	3.04	▲152	▲1.4
旧和泉村	217	217	-	2.17	▲9	▲4.0
勝山市	7,703	7,670	33	3.03	▲74	▲1.0
鯖江市	22,335	22,291	44	2.98	1,304	6.2
あわら市	9,697	9,670	27	2.88	▲24	▲0.2
旧芦原町	4,242	4,228	14	2.72	▲161	▲3.7
旧金津町	5,455	5,442	13	3.02	137	2.6
越前市	27,889	27,843	46	2.88	305	1.1
旧武生市	24,414	24,371	43	2.81	382	1.6
旧今立町	3,475	3,472	3	3.33	▲77	▲2.2
坂井市	29,454	29,391	63	3.02	693	2.4
旧三国町	7,225	7,209	16	2.87	▲5	▲0.1
旧丸岡町	10,301	10,266	35	3.03	118	1.2
旧春江町	8,206	8,197	9	2.97	428	5.5
旧坂井町	3,722	3,719	3	3.41	152	4.3
永平寺町	7,276	7,264	12	2.70	53	0.7
旧松岡町	4,583	4,576	7	2.41	200	4.6
旧永平寺町	1,824	1,822	2	3.10	▲109	▲5.6
旧上志比村	869	866	3	3.36	▲38	▲4.2
池田町	902	899	3	2.87	▲96	▲9.6
南越前町	3,353	3,339	14	3.14	▲98	▲2.9
旧南条町	1,452	1,448	4	3.50	5	0.3
旧今庄町	1,318	1,311	7	2.89	▲82	▲5.9
旧河野村	583	580	3	2.82	▲21	▲3.5
越前町	6,560	6,547	13	3.18	▲169	▲2.5
旧朝日町	2,596	2,590	6	3.32	▲41	▲1.6
旧宮崎村	1,035	1,033	2	3.43	▲19	▲1.8
旧越前町	1,611	1,609	2	2.78	▲96	▲5.6
旧織田町	1,318	1,315	3	3.22	▲13	▲1.0
美浜町	3,899	3,888	11	2.51	31	0.8
高浜町	4,191	4,181	10	2.49	143	3.5
おおい町	3,222	3,218	4	2.54	78	2.5
旧名田庄村	843	843	-	2.74	▲41	▲4.6
旧大飯町	2,379	2,375	4	2.47	119	5.3
若狭町	4,871	4,859	12	3.03	▲1	▲0.0
旧三方町	2,573	2,567	6	2.96	10	0.4
旧上中町	2,298	2,292	6	3.12	▲11	▲0.5

第2章 年齢・男女別人口、配偶関係

1 福井県の人口ピラミッド

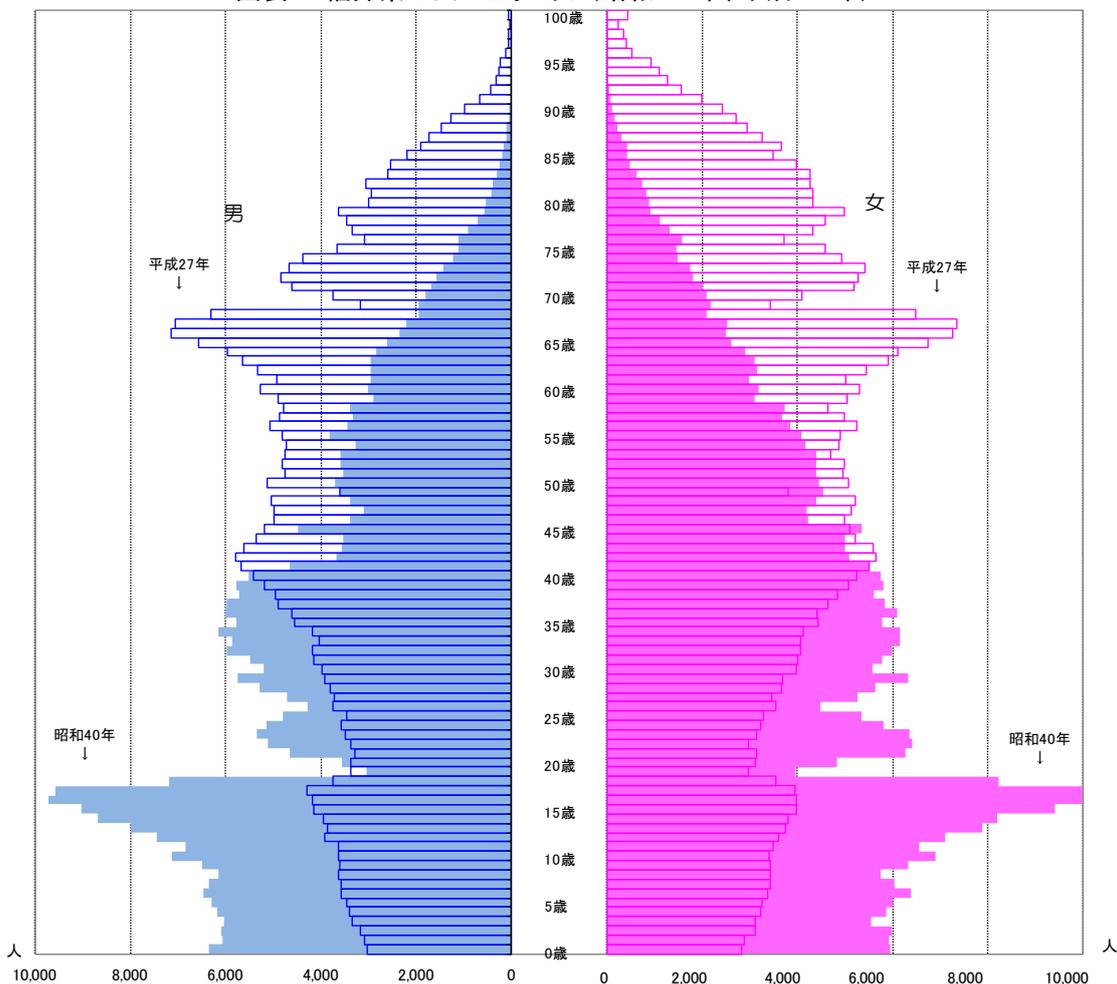
人口ピラミッドは「逆ひょうたん型」

○ 福井県の人口を年齢別、男女別に積み上げた人口ピラミッドでは、66歳前後の団塊の世代と42歳前後の団塊ジュニア世代の2世代をピークとした二つの膨らみを持つ「逆ひょうたん型」に形になっている。〔図表8〕

○ 本県の人口を男女別にみると、男性が381,474人、女性が405,266人で、女性が男性より23,792人多く、人口性比(女性100人に対する男性の数)は94.1となった。

また、65歳以上の老年人口で人口性比をみると75.6となっており女性が圧倒的に多く、人口ピラミッドにおいても、右側に偏った分布となっている。〔図表8、図表9〕

図表8 福井県の人口ピラミッド(昭和40年、平成27年)



図表9 男女別人口の推移（福井県：大正9年～平成27年）

調査年	総人口（人）	男（人）	女（人）	性比※2
大正9年	599,155	293,181	305,974	95.8
大正14年	597,899	293,039	304,860	96.1
昭和5年	618,144	304,525	313,619	97.1
昭和10年	646,659	316,424	330,235	95.8
昭和15年	643,904	312,075	331,829	94.0
昭和22年※1	726,264	348,861	377,403	92.4
昭和25年	752,374	364,343	388,031	93.9
昭和30年	754,055	363,770	390,285	93.2
昭和35年	752,696	360,288	392,408	91.8
昭和40年	750,557	359,649	390,908	92.0
昭和45年	744,230	356,639	387,591	92.0
昭和50年	773,599	373,416	400,183	93.3
昭和55年	794,354	384,269	410,085	93.7
昭和60年	817,633	397,115	420,518	94.4
平成2年	823,585	400,391	423,194	94.6
平成7年	826,996	401,860	425,136	94.5
平成12年	828,944	402,367	426,577	94.3
平成17年	821,592	397,271	424,321	93.6
平成22年	806,314	389,712	416,602	93.5
平成27年	786,740	381,474	405,266	94.1
（参考：全国） 平成27年	127,094,745	61,841,738	65,253,007	94.8

※1 昭和22年は臨時国勢調査

※2 女性100人に対する男性の数

2 年齢別割合（3区分）と平均年齢

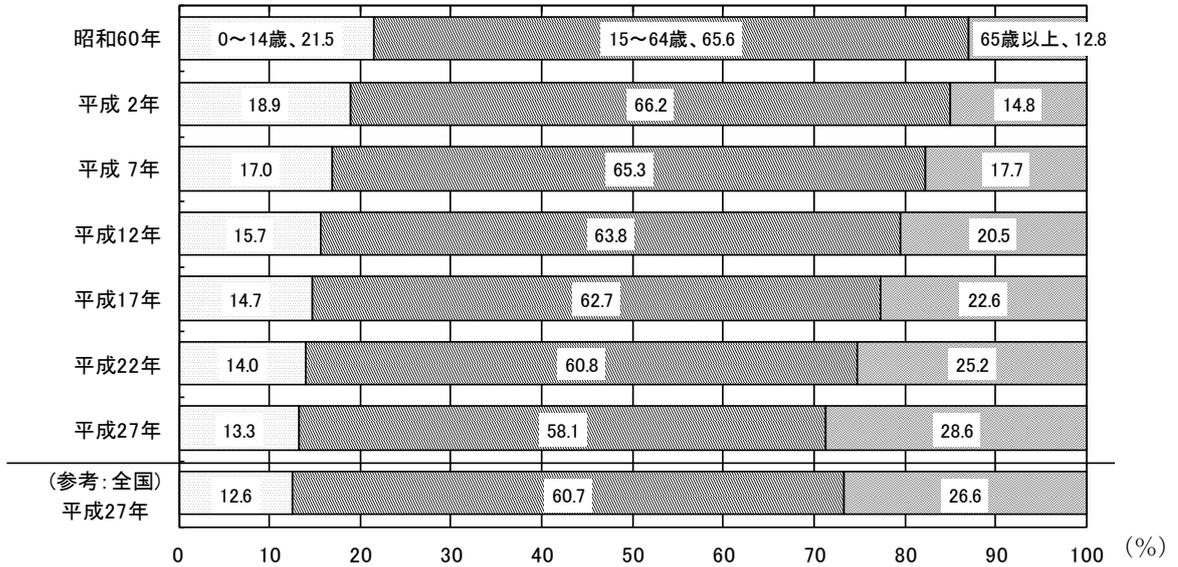
15歳未満人口割合は調査開始以来最低、65歳以上人口割合は調査開始以来最高

- 人口の年齢別割合（3区分）をみると、15歳未満の年少人口割合は、13.3%となり調査開始以来最低、65歳以上の老年人口の割合（高齢化率）は28.6%となり過去最高となった。

このような少子高齢化の進行に伴い、平均年齢は昭和60年の37.2歳から47.4歳となり、約10.2歳上昇した。〔図表10、図表11、図表14〕

- 老年人口割合を市町別でみると、最も高いのは池田町の43.2%、最も低いのは坂井市の26.3%となっており、すべての市町で25%を超えた。〔図表12、図表14〕
- 年少人口割合では、最も高いのは鯖江市の15.1%、最も低いのは池田町の8.1%となっている。〔図表13、図表14〕

図表10 年齢別割合(3区分)の推移(福井県:昭和60年~平成27年)

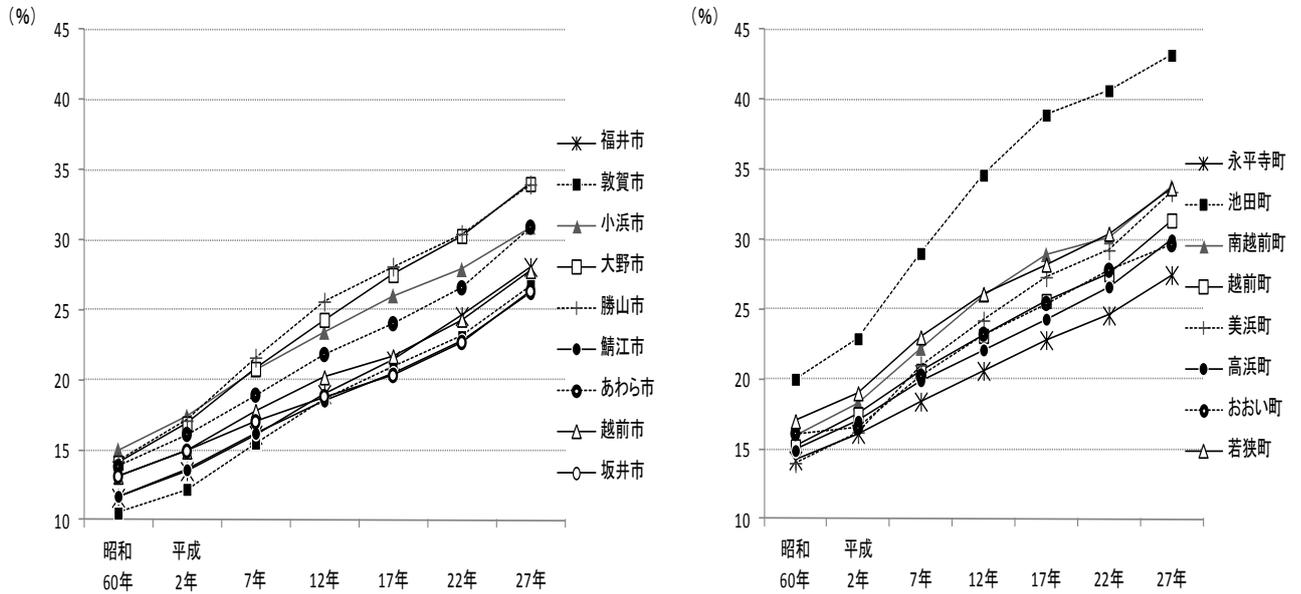


図表11 年齢3区分別人口の推移(福井県:大正9年~平成27年)

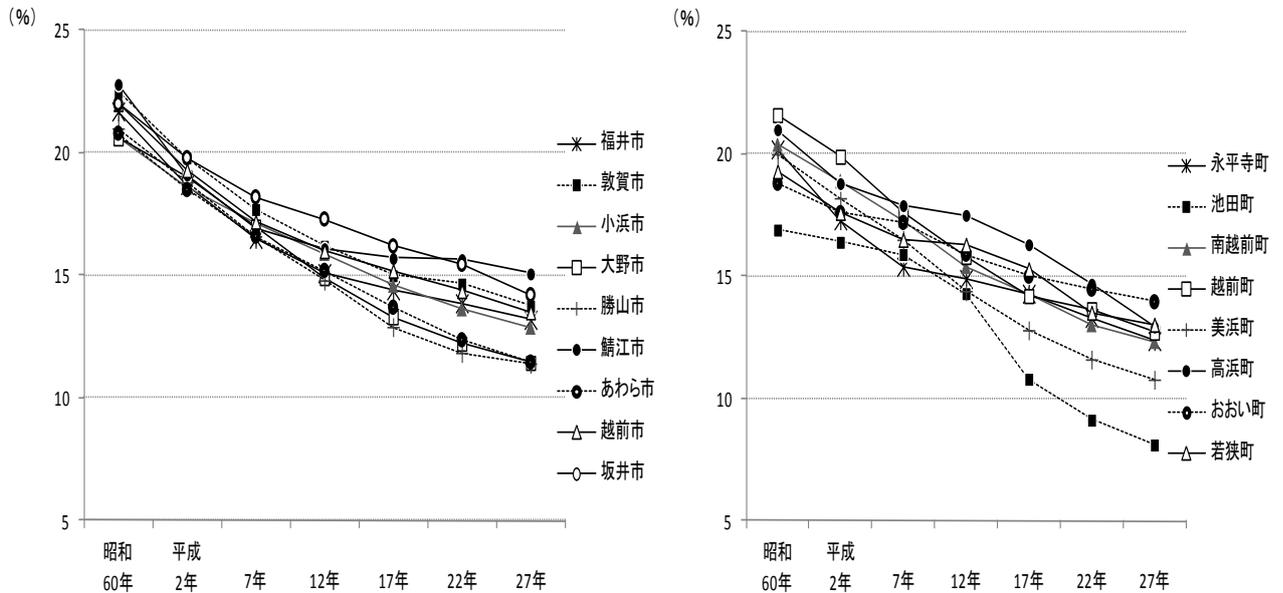
調査年	年齢構成別人口(人)			構成割合(%)		
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
大正9年	223,061	334,340	41,754	37.2	55.8	7.0
大正14年	221,904	334,349	41,646	37.1	55.9	7.0
昭和5年	223,249	355,602	39,293	36.1	57.5	6.4
昭和10年	232,390	375,588	38,681	35.9	58.1	6.0
昭和15年	226,012	378,633	39,170	35.1	58.8	6.1
昭和25年	258,639	446,646	47,061	34.4	59.4	6.3
昭和30年	251,211	451,296	51,542	33.3	59.8	6.8
昭和35年	230,950	467,299	54,447	30.7	62.1	7.2
昭和40年	196,959	494,820	58,778	26.2	65.9	7.8
昭和45年	178,056	499,142	67,032	23.9	67.1	9.0
昭和50年	182,670	512,478	78,349	23.6	66.3	10.1
昭和55年	181,496	521,186	91,595	22.9	65.6	11.5
昭和60年	176,135	536,679	104,794	21.5	65.6	12.8
平成2年	155,998	545,297	121,940	18.9	66.2	14.8
平成7年	140,593	539,592	146,728	17.0	65.3	17.7
平成12年	130,143	529,017	169,489	15.7	63.8	20.5
平成17年	120,745	513,858	185,501	14.7	62.7	22.6
平成22年	112,192	485,409	200,942	14.0	60.8	25.2
平成27年	102,986	451,409	222,408	13.3	58.1	28.6
(参考: 全国) 平成27年	15,886,810	76,288,736	33,465,441	12.6	60.7	26.6

注) 構成割合は、分母から年齢不詳を除いて算出。

図表12 市別老年人口割合の推移(昭和60年～平成27年)



図表13 町別年少人口割合の推移(昭和60年～平成27年)



図表14 市町(旧市町村)別、年齢3区分別人口および割合(平成27年)

市町名	年齢(3区分)別人口(人)			年齢(3区分)別割合(%)※			平均年齢(歳)	年齢中位数(歳)
	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上		
県計	102,986	451,409	222,408	13.3	58.1	28.6	47.4	48.4
福井市	34,073	151,638	72,481	13.2	58.7	28.1	46.9	47.7
旧福井市	32,367	143,557	67,389	13.3	59.0	27.7	46.7	47.3
旧美山町	359	2,071	1,622	8.9	51.1	40.0	54.7	59.4
旧越廼村	98	588	565	7.8	47.0	45.2	57.0	62.7
旧清水町	1,249	5,422	2,905	13.0	56.6	30.3	48.4	50.2
敦賀市	9,038	39,093	17,572	13.8	59.5	26.7	46.6	47.6
小浜市	3,814	16,630	9,145	12.9	56.2	30.9	48.7	51.1
大野市	3,787	18,063	11,253	11.4	54.6	34.0	50.9	54.7
旧大野市	3,750	17,827	11,055	11.5	54.6	33.9	50.8	54.6
旧和泉村	37	236	198	7.9	50.1	42.0	56.8	62.0
勝山市	2,750	13,167	8,185	11.4	54.6	34.0	50.8	54.6
鯖江市	10,257	39,994	17,811	15.1	58.8	26.2	45.4	45.3
あわら市	3,291	16,551	8,870	11.5	57.6	30.9	49.2	51.8
旧芦原町	1,227	6,744	3,868	10.4	57.0	32.7	50.3	53.5
旧金津町	2,064	9,807	5,002	12.2	58.1	29.6	48.4	50.7
越前市	10,928	47,507	22,484	13.5	58.7	27.8	46.8	47.4
旧武生市	9,535	41,041	18,643	13.8	59.3	26.9	46.3	46.6
旧今立町	1,393	6,466	3,841	11.9	55.3	32.8	49.8	52.5
坂井市	12,748	53,361	23,590	14.2	59.5	26.3	46.0	46.7
旧三国町	2,581	12,134	6,224	12.3	57.9	29.7	48.4	50.6
旧丸岡町	4,571	19,031	7,932	14.5	60.4	25.2	45.4	45.9
旧春江町	3,696	14,653	6,076	15.1	60.0	24.9	44.8	44.9
旧坂井町	1,900	7,543	3,358	14.8	58.9	26.2	45.9	46.8
永平寺町	2,437	11,867	5,413	12.4	60.2	27.5	46.2	46.6
旧松岡町	1,431	6,990	2,584	13.0	63.5	23.5	43.3	42.2
旧永平寺町	704	3,239	1,766	12.3	56.7	30.9	48.7	50.7
旧上志比村	302	1,638	1,063	10.1	54.5	35.4	52.1	55.7
池田町	214	1,285	1,139	8.1	48.7	43.2	56.2	60.6
南越前町	1,332	5,822	3,645	12.3	53.9	33.8	50.2	53.7
旧南条町	740	2,958	1,608	13.9	55.7	30.3	48.3	50.5
旧今庄町	432	1,994	1,410	11.3	52.0	36.8	51.6	55.8
旧河野村	160	870	627	9.7	52.5	37.8	53.1	57.9
越前町	2,735	12,043	6,752	12.7	55.9	31.4	49.2	51.8
旧朝日町	1,275	5,181	2,512	14.2	57.8	28.0	46.8	48.0
旧宮崎村	482	2,043	1,083	13.4	56.6	30.0	48.4	50.4
旧越前町	447	2,395	1,698	9.8	52.8	37.4	53.0	58.0
旧織田町	531	2,424	1,459	12.0	54.9	33.1	50.8	54.1
美浜町	1,068	5,532	3,308	10.8	55.8	33.4	50.6	53.8
高浜町	1,369	6,042	3,172	12.9	57.1	30.0	48.1	49.5
おおい町	1,157	4,680	2,454	14.0	56.4	29.6	48.3	51.0
旧名田庄村	272	1,187	854	11.8	51.3	36.9	52.4	57.3
旧大飯町	885	3,493	1,600	14.8	58.4	26.8	46.7	48.2
若狭町	1,988	8,134	5,134	13.0	53.3	33.7	50.1	53.2
旧三方町	970	4,116	2,725	12.4	52.7	34.9	51.1	55.0
旧上中町	1,018	4,018	2,409	13.7	54.0	32.4	49.1	51.5

※ 不詳を除いて算出。

3 配偶関係

男性は35～39歳の約3人に1人、40～44歳の約4人に1人が未婚

- 男女別15歳以上人口を配偶関係別にみると、未婚率は、男性が28.5%（前回調査27.5%）、女性が19.0%（前回調査18.5%）で、男女とも上昇した。〔図表15〕

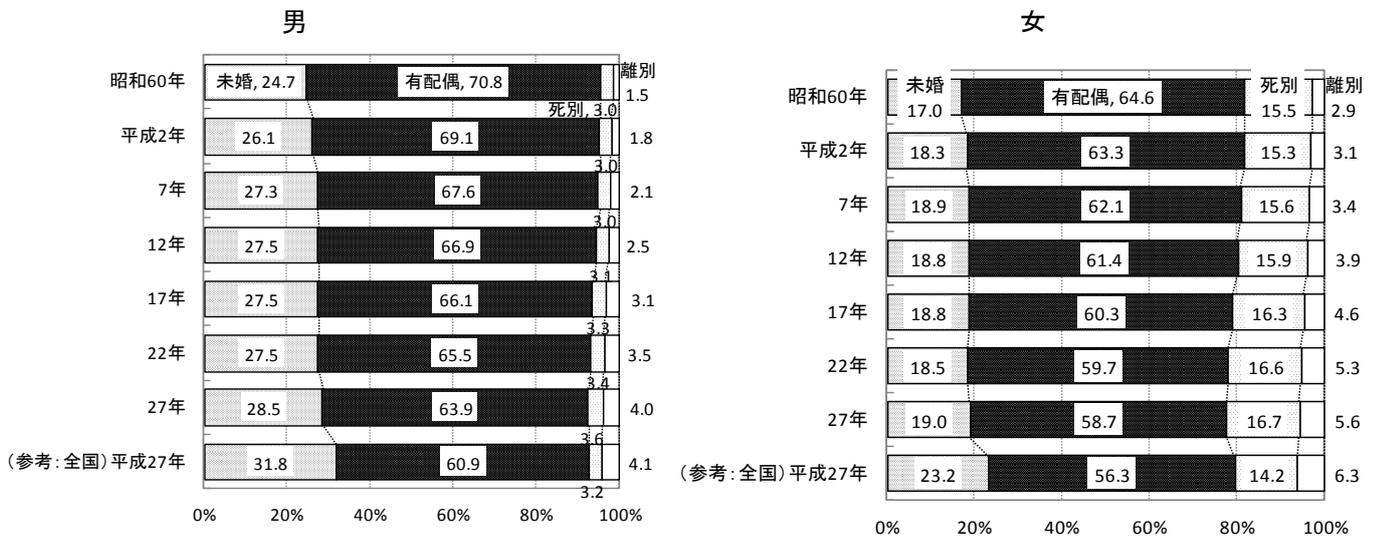
本県の未婚率を全国と比較すると、男性が12番目、女性が5番目に低い。年齢別に未婚率をみると、女性の35～39歳で19.3%となり、全国で最も低い。

〔都道府県の主要指標〕

また、男女とも25～29歳までは「未婚」が多いが、30～34歳以降は「有配偶」の方が多くなる。〔図表16〕

- 未婚率の推移を男女別、年齢階級別（20～50歳を5歳階級別）でみると、男女とも各年齢階級で上昇している。〔図表17〕

図表15 配偶関係の割合(4区分)の推移(昭和60年～平成27年)



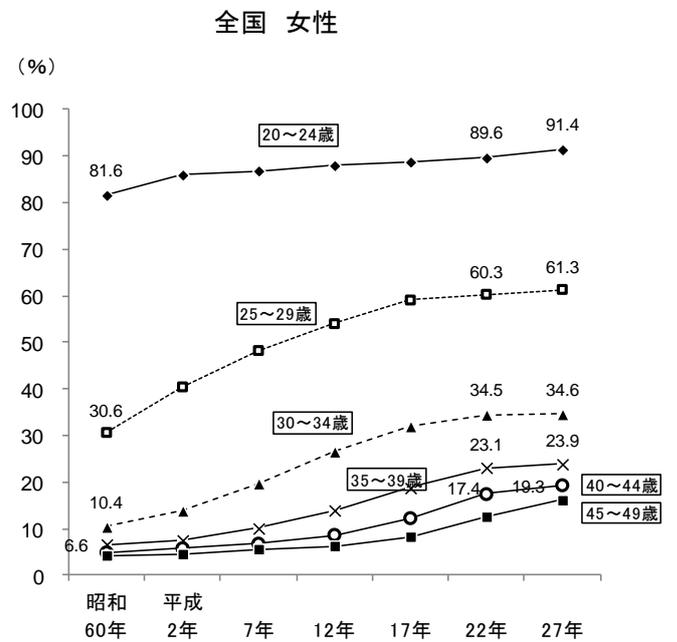
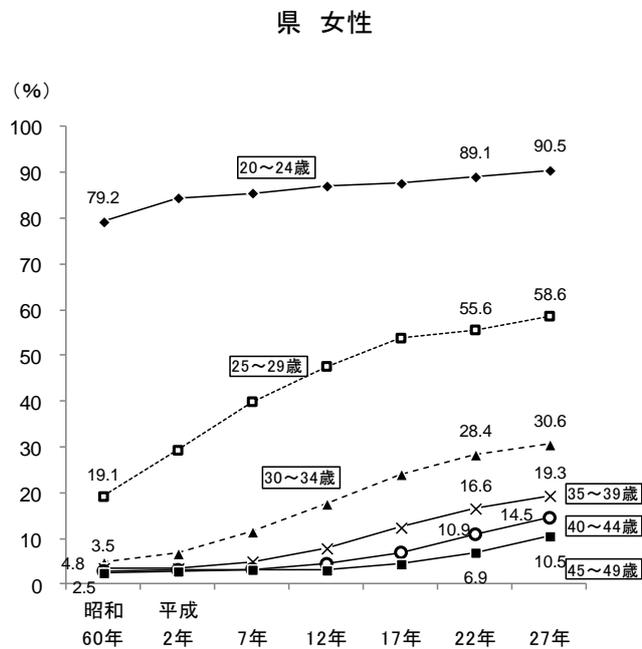
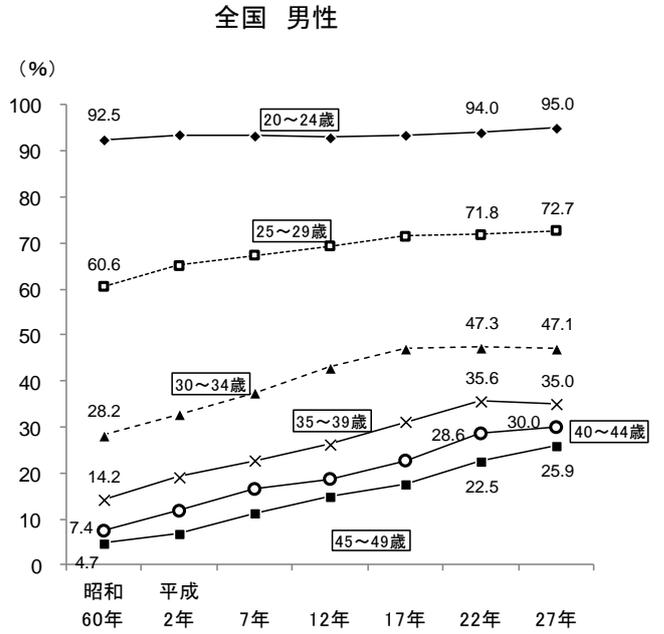
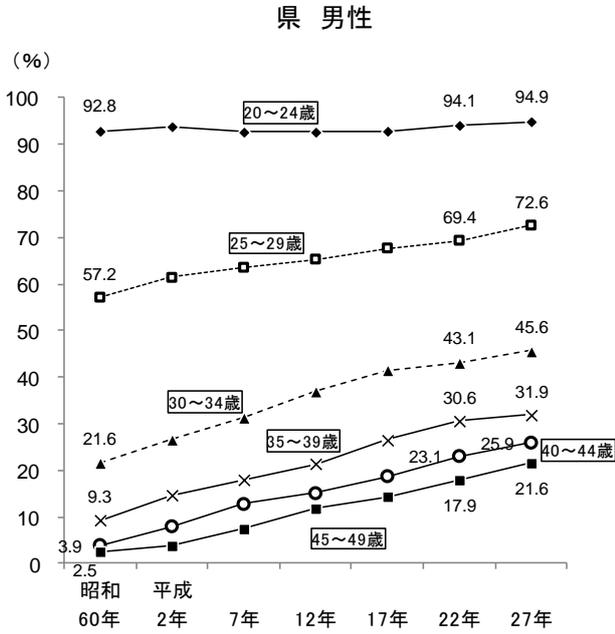
図表16 男女別年齢階級別配偶関係別15歳以上人口(福井県:平成27年)

区分	男(人)				女(人)			
	総数 ^{※1}	未婚	有配偶	死別・離別	総数 ^{※1}	未婚	有配偶	死別・離別
総数	323,243	91,636	205,175	24,211	350,574	66,151	204,463	77,913
割合 ^{※2}		28.5%	63.9%	7.5%		19.0%	58.7%	22.4%
15～19歳	19,713	19,622	44	7	18,400	18,231	71	5
20～24歳	17,115	16,052	826	36	15,574	13,957	1,364	107
25～29歳	18,638	13,394	4,858	186	17,650	10,274	6,800	469
30～34歳	20,513	9,278	10,617	457	20,225	6,155	13,009	969
35～39歳	24,186	7,655	15,550	807	23,441	4,508	17,277	1,539
40～44歳	27,863	7,176	19,180	1,326	27,215	3,920	20,730	2,417
45～49歳	23,820	5,098	17,018	1,538	24,191	2,525	18,930	2,614
50～54歳	24,168	4,042	18,231	1,735	24,577	1,672	19,911	2,874
55～59歳	24,423	3,234	19,165	1,883	24,792	1,086	20,471	3,139
60～64歳	27,119	2,884	21,705	2,356	27,786	880	22,317	4,476
65～69歳	30,255	1,959	25,228	2,893	31,229	897	23,582	6,624
70～74歳	22,221	672	19,008	2,414	24,847	636	16,475	7,642
75～79歳	17,177	320	14,387	2,324	22,163	473	11,882	9,688
80～84歳	14,147	166	11,409	2,475	21,145	440	7,784	12,764
85～89歳	8,606	59	6,206	2,291	16,080	309	3,157	12,425
90歳以上	3,279	25	1,743	1,483	11,259	188	703	10,161

※1 配偶関係不詳を含む。

※2 割合は、分母から配偶関係不詳を除いて算出。

図表17 年齢階級別未婚率の推移(福井県、全国:昭和60年～平成27年)



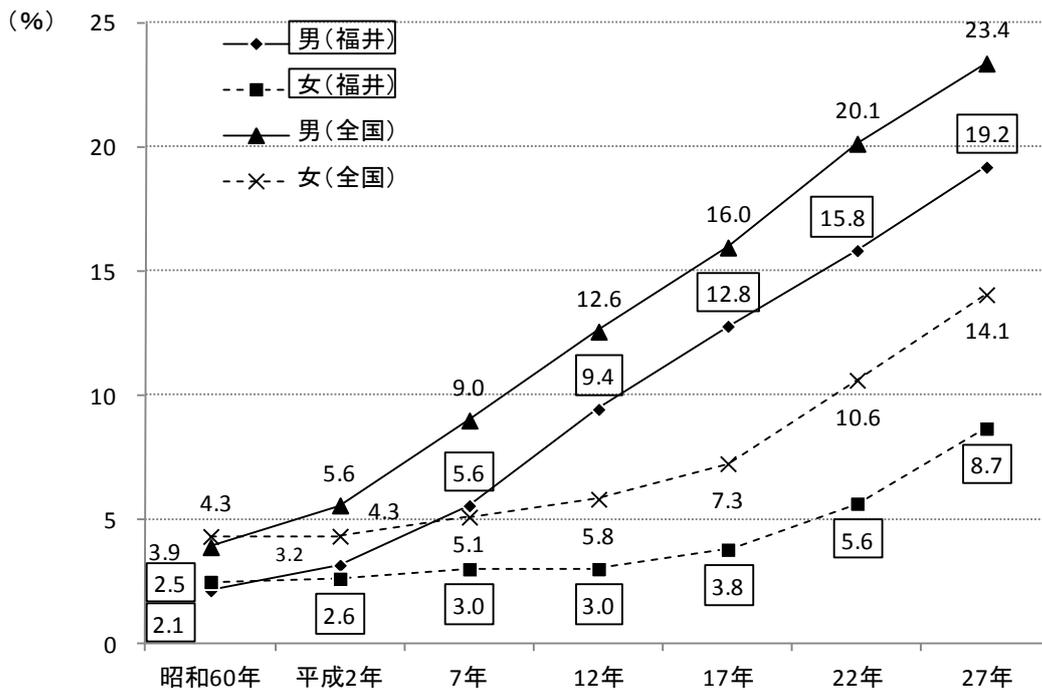
男女とも生涯未婚率^(注)が上昇

- 生涯未婚率は、昭和60年では男女とも2%台であったが、その後、男性の生涯未婚率は平成27年で19.2%と昭和60年と比較して17.1ポイントの急上昇となっている。全国と比較すると、男女とも全国より低く、特に女性は5.3ポイントの差がある。

[図表18、都道府県の主要指標]

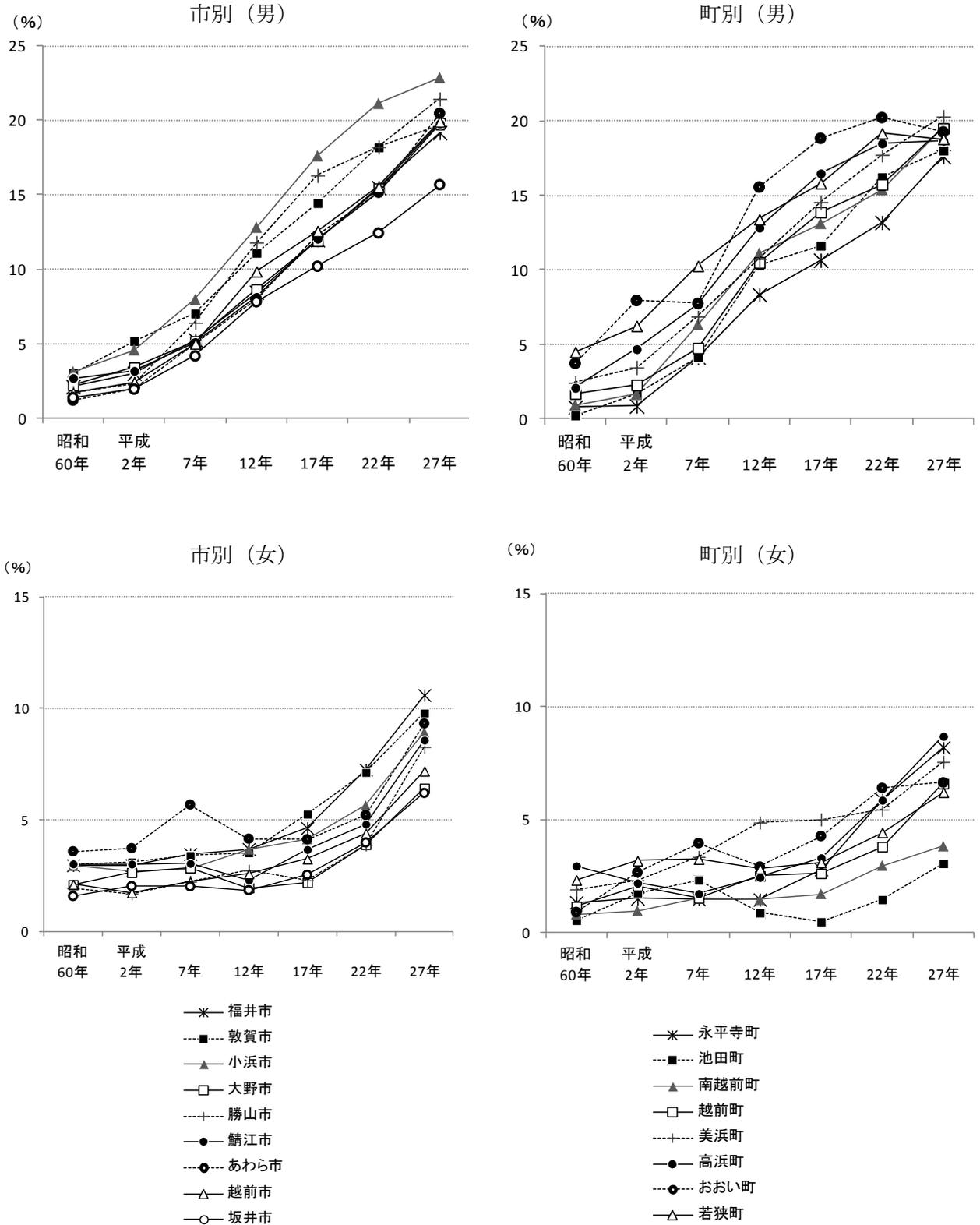
- 市町の中で男性の生涯未婚率が最も高かったのは小浜市の22.9%、最も低かったのは坂井市の15.7%であった。[図表19]

図表18 生涯未婚率の推移(福井県、全国:昭和60年~平成27年)



(注) 生涯未婚率は45~49歳と50~54歳の未婚率の平均値であり、50歳時の未婚率を指す。生涯を通して未婚である人の割合を示すものではないが、50歳で未婚の人は将来的にも結婚する可能性が少ないことから、生涯独身を貫く人がどのくらいいるかを示す統計指標として使われている。

図表19 市町別男女別生涯未婚率の推移(昭和60年～平成27年)



第3章 世帯の状況

1 世帯規模

30年前に比べて、単独世帯数は2倍以上に

○ 一般世帯を単独世帯と2人以上の世帯に区分してその推移をみると、昭和60年には33,281世帯であった単独世帯が平成27年には73,617世帯となり、約2.2倍に増加している。〔図表20、図表23〕

○ 単独世帯や2人世帯（夫婦のみの世帯など）の増加に伴い、一般世帯1世帯当たりの世帯人員は逡減しており、昭和60年の3.61人から2.75人まで減少している。
また、全国平均は2.33人で、本県は全国で2番目に多い。

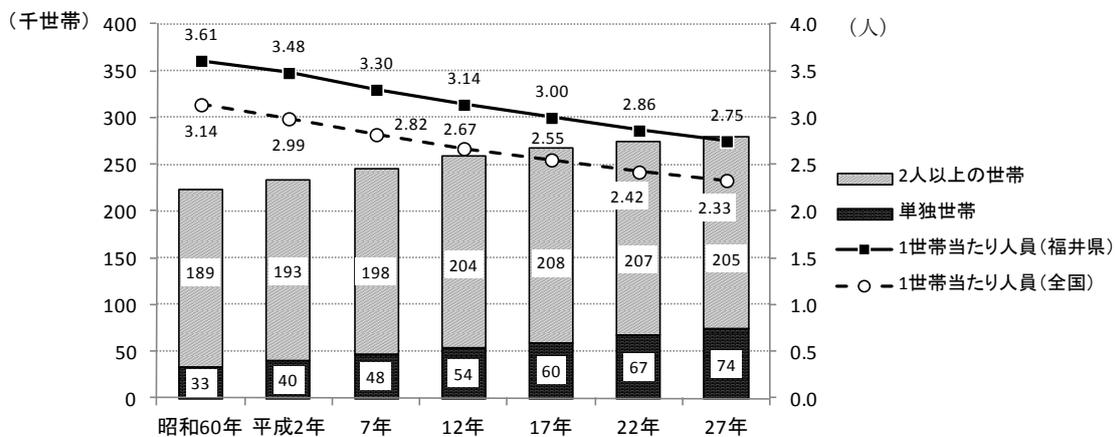
〔図表20、都道府県の主要指標〕

○ 世帯人員をさらに細分化してみると、昭和60年を100とした場合、単独世帯と世帯人員2人の世帯が平成27年で200以上と大きく増加しているのに対し、世帯人員4人の世帯や世帯人員5人以上の世帯は減少してきている。〔図表21〕

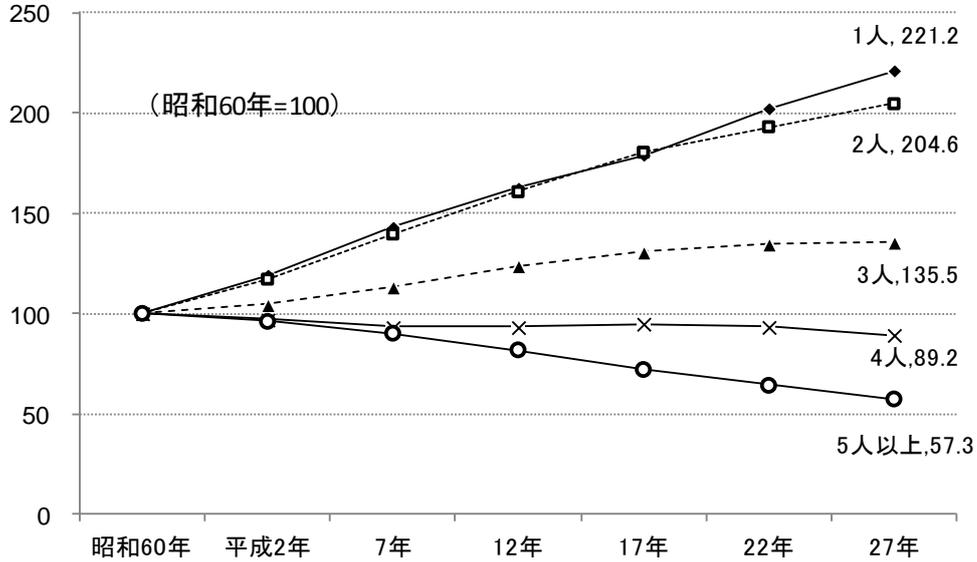
○ 一般世帯1世帯当たりの世帯人員を市町別にみると、最も多いのは越前町の3.18人、最も少ないのは敦賀市の2.44人である。〔図表22〕

図表20 世帯人員(2区分)別一般世帯数および世帯規模の推移

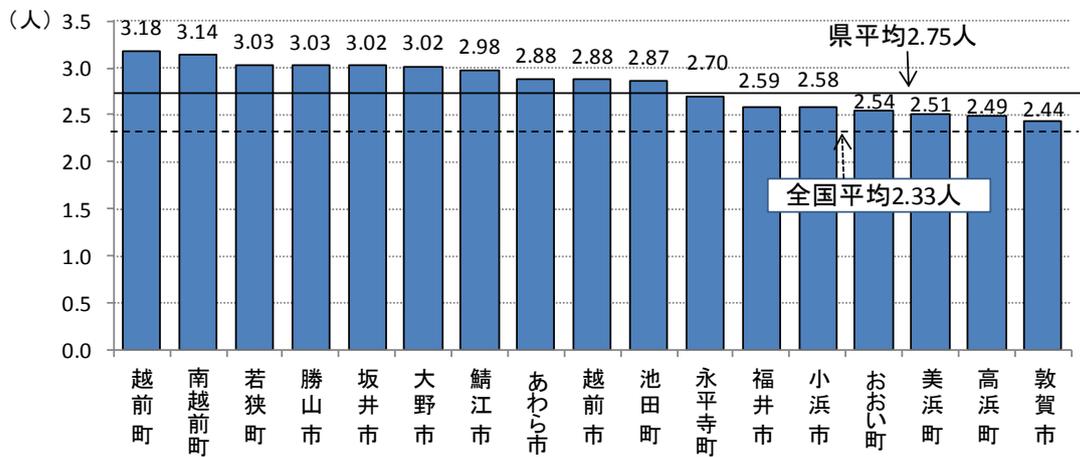
(福井県:昭和60年~平成27年)



図表21 世帯人員別の世帯数の伸び(福井県:昭和60年~平成27年)



図表22 市町別一般世帯1世帯当たりの世帯人員(平成27年)



2 世帯の家族類型

核家族世帯と単独世帯が増加、核家族以外の世帯が減少

- 一般世帯数を家族類型別にみると、「単独世帯」は73,617世帯(一般世帯の26.6%)、「夫婦と子供から成る世帯」は71,636世帯(同25.8%)、「夫婦のみから成る世帯」(同18.7%)などとなり、「単独世帯」が最も多い。〔図表23〕
- 一般世帯の家族類型別割合の推移をみると、「核家族世帯」と「単独世帯」の割合が増加する一方、「核家族以外の世帯」の割合が減少している。〔図表24〕

図表23 一般世帯の家族類型(16区分)別世帯数および世帯人員(福井県:平成27年)

世帯の家族類型	一般世帯数 (世帯)	一般世帯 人員(人)	家族類型別割合(%) ^{※4}		3世代世帯	
			世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員
総数 ^{※1}	278,990	767,003			41,671	220,727
A 親族のみの世帯 ^{※2}	202,053	683,424	72.9	89.7	41,518	219,804
I 核家族世帯	147,033	419,869	53.0	55.1	-	-
(1) 夫婦のみ	51,826	103,652	18.7	13.6	-	-
(2) 夫婦と子供	71,636	261,394	25.8	34.3	-	-
(3) 男親と子供	3,550	8,095	1.3	1.1	-	-
(4) 女親と子供	20,021	46,728	7.2	6.1	-	-
II 核家族以外の世帯	55,020	263,555	19.8	34.6	41,518	219,804
(5) 夫婦と両親	2,876	11,504	1.0	1.5	-	-
(6) 夫婦とひとり親	7,378	22,134	2.7	2.9	-	-
(7) 夫婦、子供と両親	13,722	81,276	4.9	10.7	13,722	81,276
(8) 夫婦、子供とひとり親	15,518	72,658	5.6	9.5	15,518	72,658
(9) 夫婦と他の親族	697	2,333	0.3	0.3	-	-
(10) 夫婦、子供と他の親族	3,655	17,527	1.3	2.3	3,404	16,352
(11) 夫婦、親と他の親族	1,480	8,639	0.5	1.1	988	6,326
(12) 夫婦、子供、親と他の親族	4,543	31,027	1.6	4.1	4,543	31,027
(13) 兄弟姉妹のみ	990	2,047	0.4	0.3	-	-
(14) 他に分類されない世帯	4,161	14,410	1.5	1.9	3,343	12,165
B 非親族を含む世帯 ^{※3}	1,578	4,562	0.6	0.6	153	923
C 単独世帯	73,617	73,617	26.6	9.7	-	-

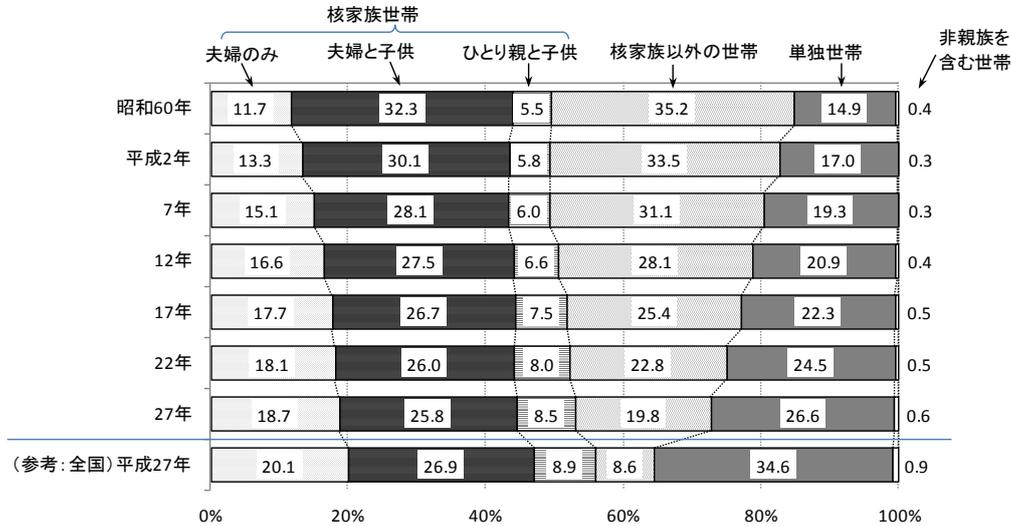
※1 世帯の家族類型「不詳」を含む。

※2 二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯

※3 二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯

※4 家族類型別割合は、不詳を除いて算出

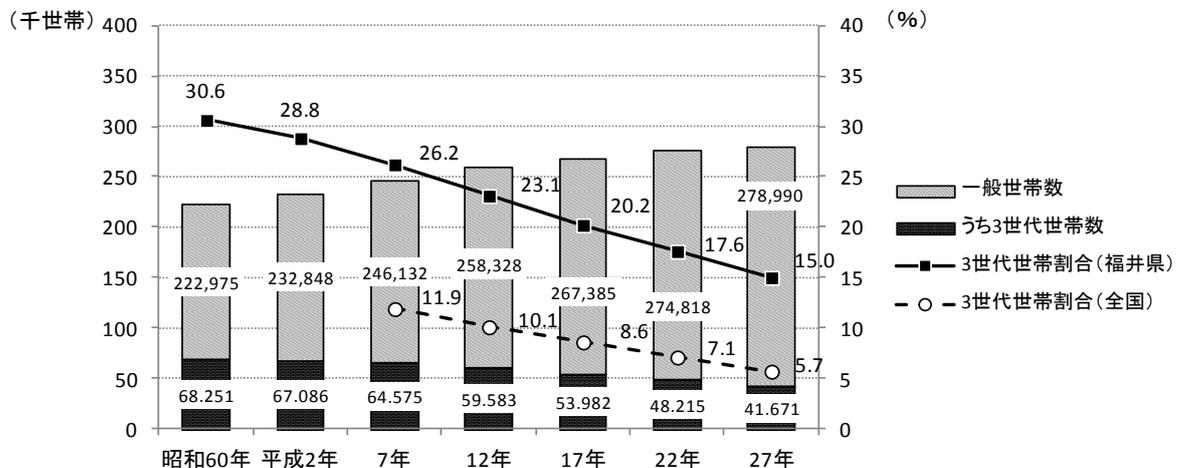
図表24 世帯の家族類型別割合の推移(昭和60年～平成27年)



この30年間で3世代世帯は「3世帯に1世帯」から「7世帯に1世帯」へ減少

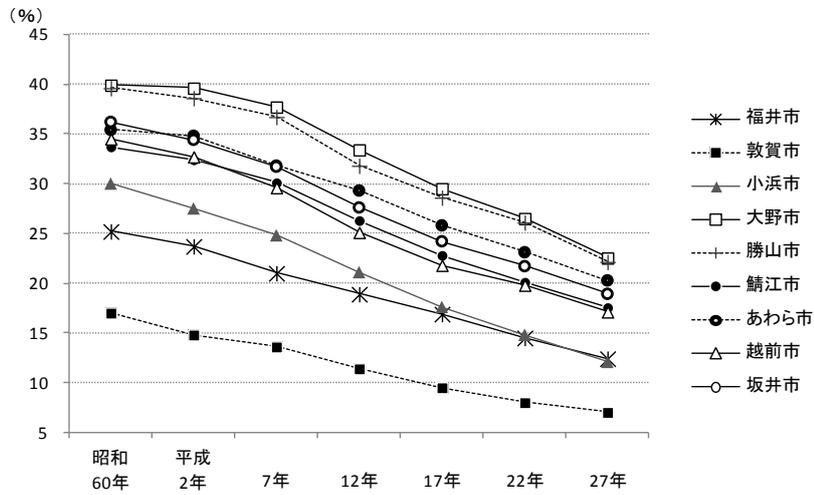
- 本県の一般世帯数に占める3世代世帯の割合は、15.0%となり、前回の17.6%から2.6ポイント減少し、昭和60年の30.6%と比べると半減した。〔図表25〕
- 市町別に3世代世帯の割合をみると、全市町とも長期低下傾向にある。平成27年で3世代世帯割合が最も高いのは南越前町の23.4%、最も低いのは敦賀市の7.0%であった。〔図表26〕

図表25 3世代世帯数と一般世帯に占める割合の推移(福井県:昭和60年～平成27年)

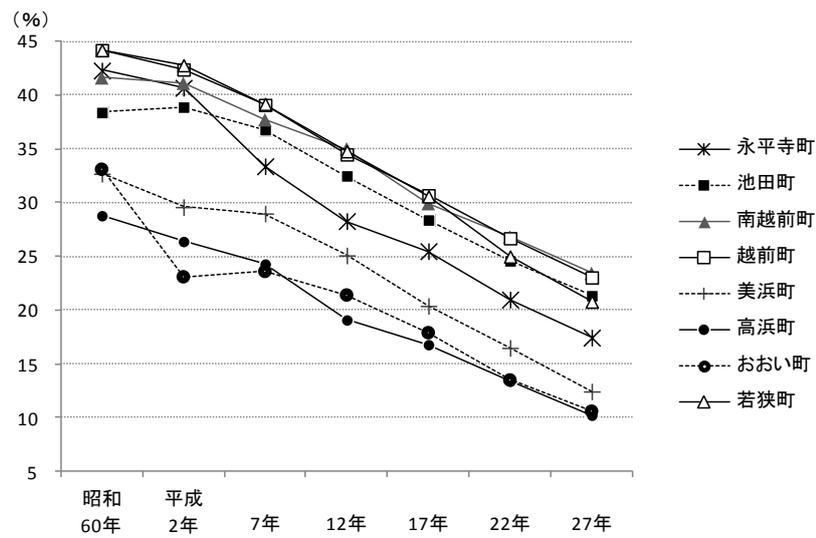


図表26 3世代世帯の一般世帯に占める割合の推移(福井県:昭和60年~平成27年)

(9市)



(8町)

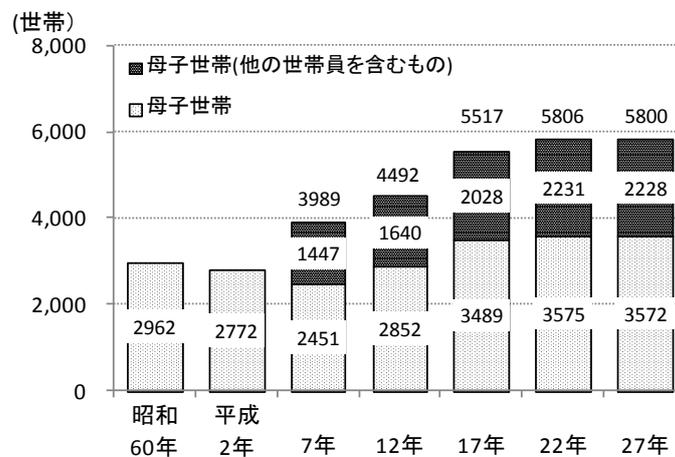


母子世帯、父子世帯がともに減少

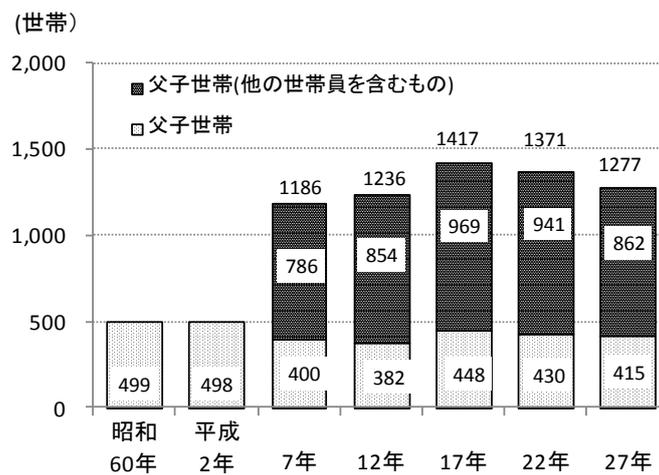
○ 母子世帯数は、平成7年以降増加していたが、平成27年は5,800世帯となり、前回並みとなっている。

父子世帯数は、平成17年をピークに減少しており、前回から109世帯減少し、1,277世帯となった。〔図表20-1、図表20-2〕

図表27-1 母子世帯数の推移(福井県:昭和60年～平成27年)



図表27-2 父子世帯数の推移(福井県:昭和60年～平成27年)



昭和60年および平成2年について、国と同じ定義

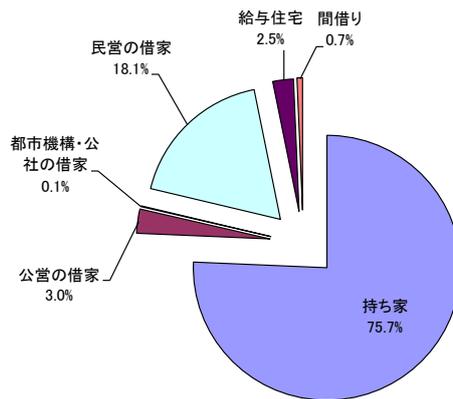
第4章 住居の状況

1 住宅の所有関係

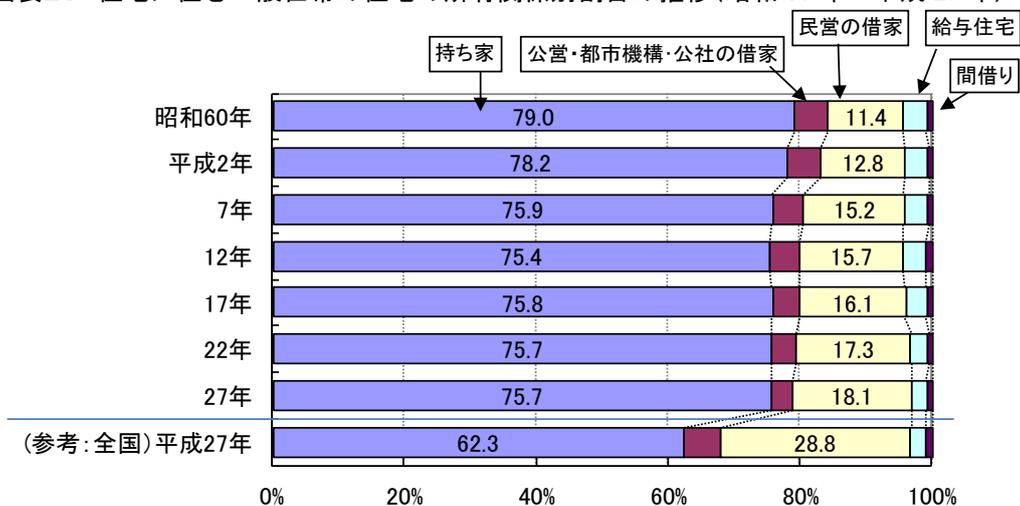
「持ち家」の割合は75.7%で、全国で3番目に高い

- 住宅に住む一般世帯 272,870 世帯を住宅の所有関係別にみると、「持ち家」に住む世帯が 206,512 世帯と最も多く、75.7%を占めている。〔図表28〕
- 住宅の所有関係の推移をみると、「持ち家」の割合は前回調査と同水準であるが、「民営の借家」の割合は年々上昇している。〔図表29〕

図表28 住宅に住む一般世帯の住宅の所有関係別割合(平成27年)



図表29 住宅に住む一般世帯の住宅の所有関係別割合の推移(昭和60年～平成27年)



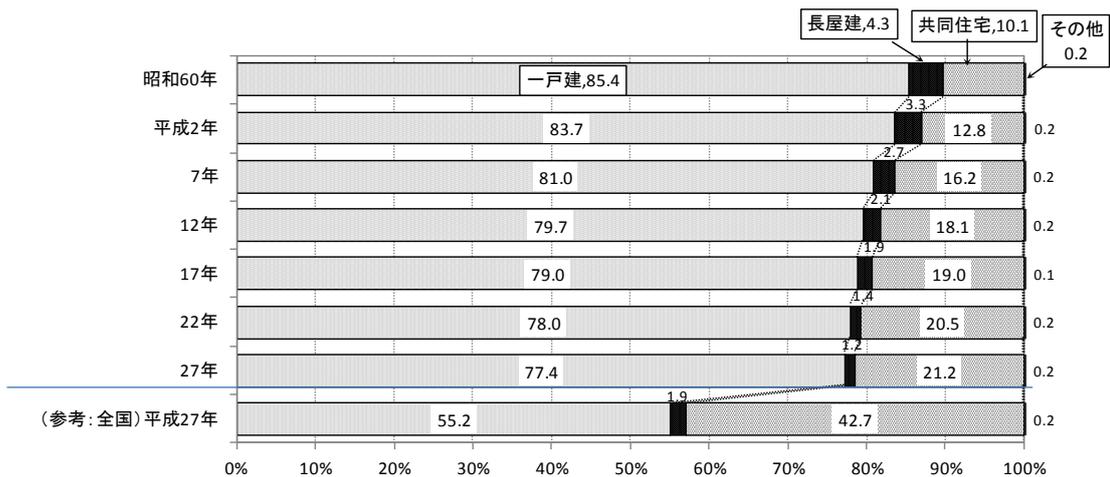
2 住宅の建て方

「持ち家の一戸建」の割合が減少傾向

○ 住宅の建て方別に住宅に住む一般世帯の推移をみると、「一戸建」、「長屋建」の割合が年々低下しているのに対して、「共同住宅」の割合は昭和60年の10.1%から平成27年には21.2%と倍増している。〔図表30〕

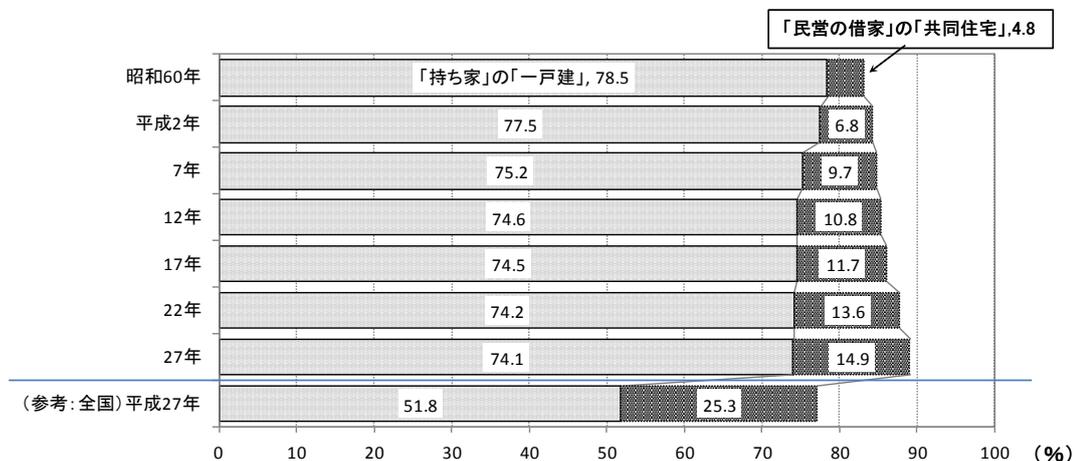
○ 住宅の所有関係と住宅の建て方をみると、「持ち家の一戸建」と「民営借家の共同住宅」で全体の89.0%を占めているが、「持ち家の一戸建」の割合が低下する一方で、「民営借家の共同住宅」の割合が上昇している。〔図表31〕

図表30 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合の推移(福井県:昭和60年～平成27年)



図表31 「持ち家の一戸建」と「民営借家の共同住宅」の割合の推移

(福井県:昭和60年～平成27年)

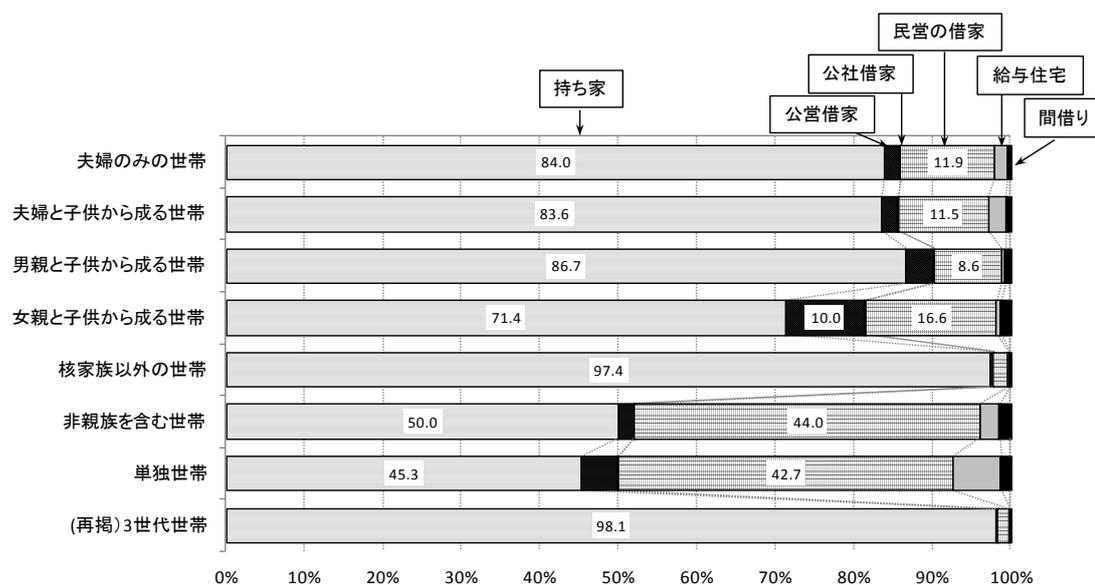


3 家族類型別住居の状況

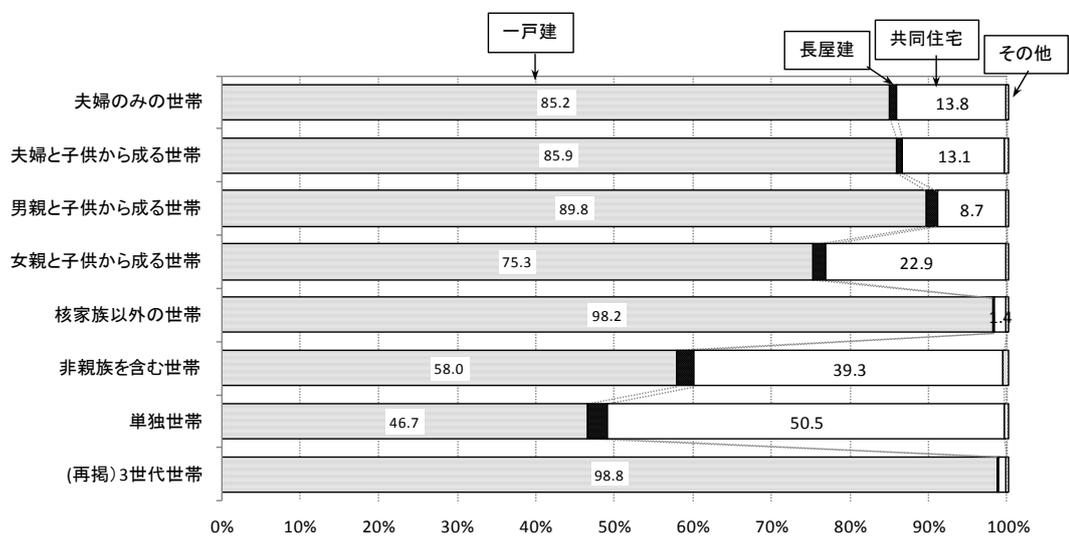
「単独世帯」および「非親族を含む世帯」は、借家、共同住宅の割合が高い

- 家族類型別に住宅の所有関係をみると、「単独世帯」および「非親族を含む世帯」は他の家族類型に比べて、「持ち家」の割合が低い。また、住宅の建て方をみると、「単独世帯」および「非親族を含む世帯」は他の家族類型に比べて、「一戸建」の割合が低い。〔図表32-1、図表32-2〕
- ひとり親と子供の世帯について住宅の所有関係をみると、「女親と子供の世帯」は「男親と子供の世帯」に比べて、「持ち家」の割合が15.3ポイント低く、借家の割合が高くなっている。また、住宅の建て方をみると、「女親と子供の世帯」は「男親と子供の世帯」に比べて、「一戸建」の割合が14.6ポイント低く、「共同住宅」の割合が高くなっている。〔図表32-1、図表32-2〕
- 「3世代世帯」は、98.1%が「持ち家」に、98.8%が「一戸建」に居住している。〔図表32-1、図表32-2〕

図表32-1 世帯類型別、住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯数の割合(平成27年)



図表32-2 世帯類型別、住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の割合(平成27年)



第5章 高齢者の状況

1 高齢者のいる世帯

世帯の高齢化の進行は市部において顕著

○ 65歳以上世帯員のいる一般世帯と65歳以上世帯人員の推移をみると、昭和60年には78,441世帯、100,247人であったものが、平成27年には139,665世帯、207,568人となり、世帯数、世帯人員ともに約2倍となった。

一般世帯全体に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合も昭和60年の35.2%から平成27年の50.1%に上昇した。〔図表33〕

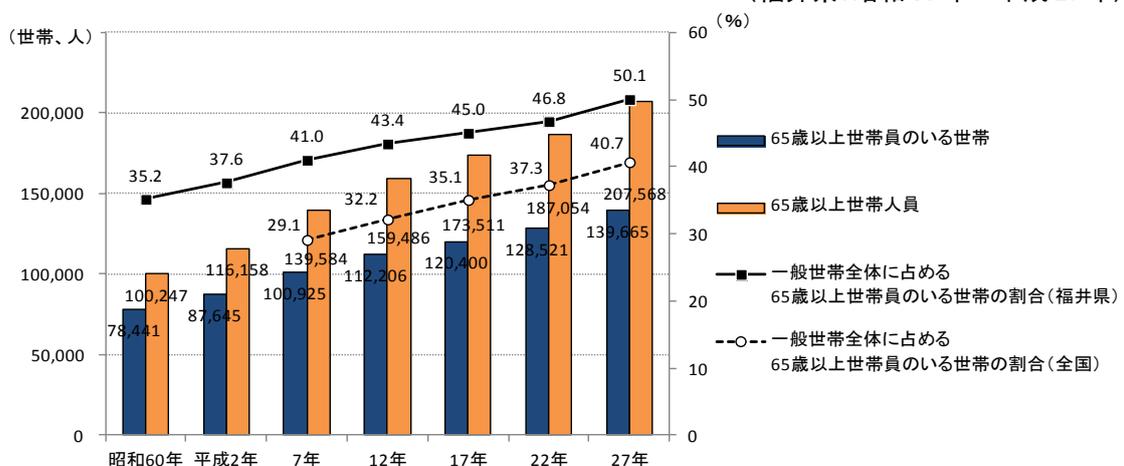
○ 65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合が最も高いのは池田町の76.3%、最も低いのは敦賀市の42.5%となっている。〔図表34〕

○ 昭和60年時の、65歳以上世帯員のいる一般世帯数を100として、平成27年の世帯数を指数化すると、池田町以外で指数が上昇している。特に市部では、町部に比べて世帯数の伸びが大きい。〔図表35〕

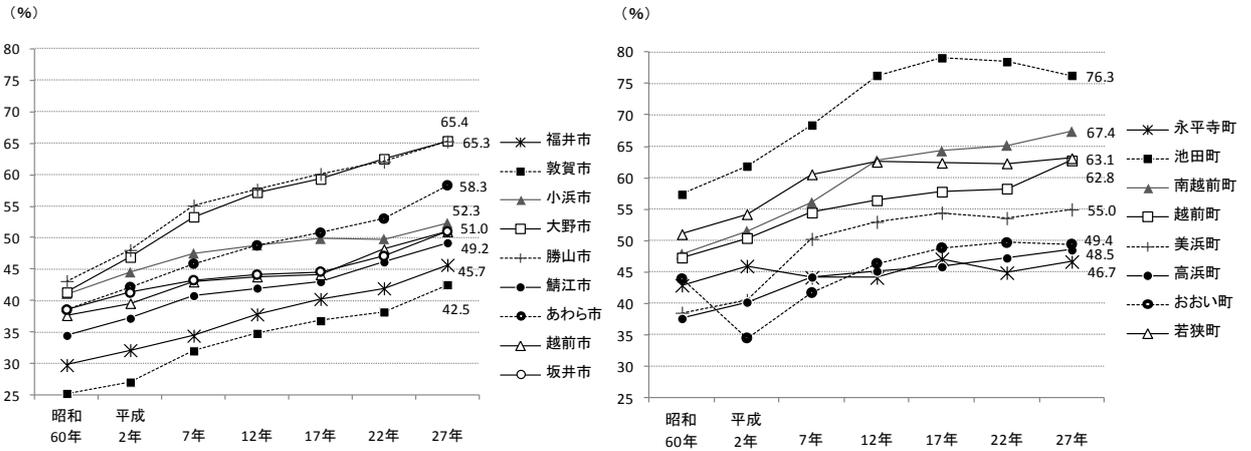
○ 高齢者のいる一般世帯数を高齢者の年齢別（65歳以上、75歳以上、85歳以上）にみると、いずれも全国平均を上回っている。〔図表36〕

図表33 65歳以上世帯員のいる一般世帯数および割合、65歳以上世帯人員の推移

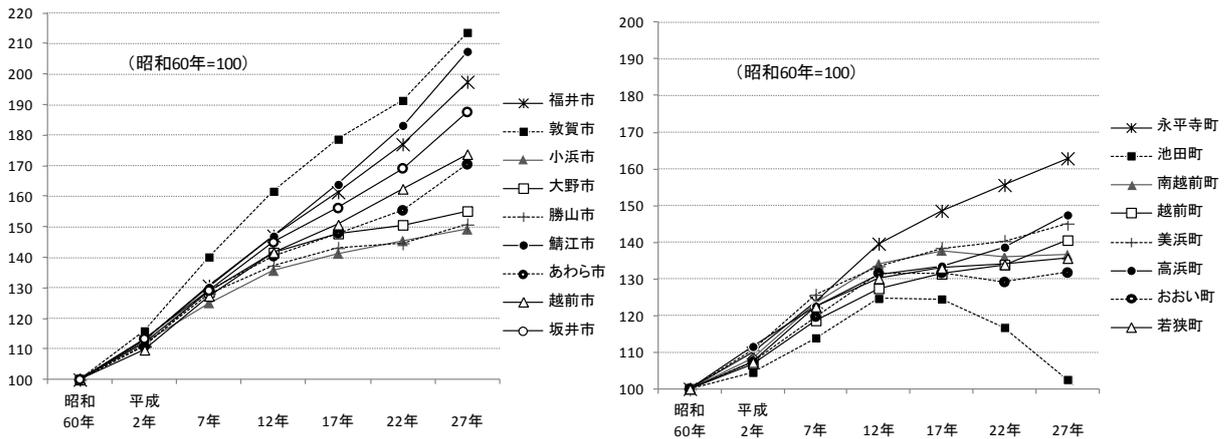
(福井県:昭和60年～平成27年)



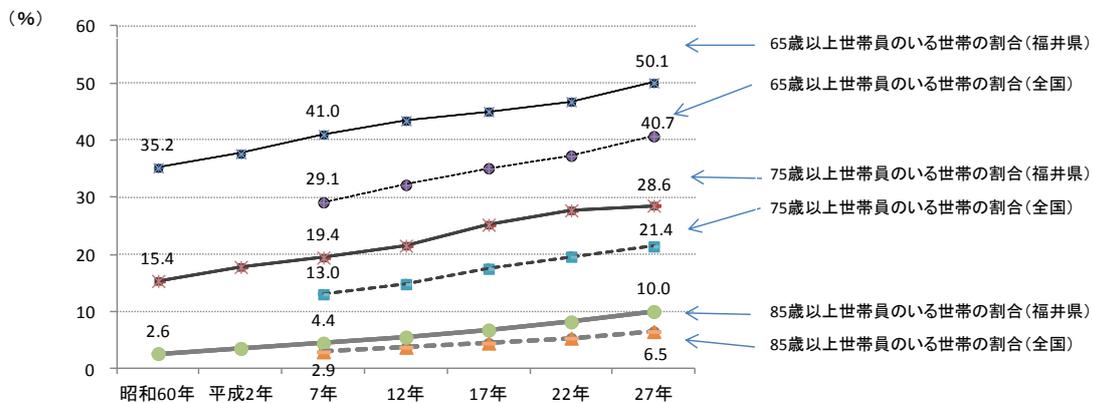
図表34 市町別 65歳以上世帯員のいる一般世帯割合の推移(昭和60年～平成27年)



図表35 市町別 65歳以上世帯員のいる一般世帯数の伸び(昭和60年～平成27年)



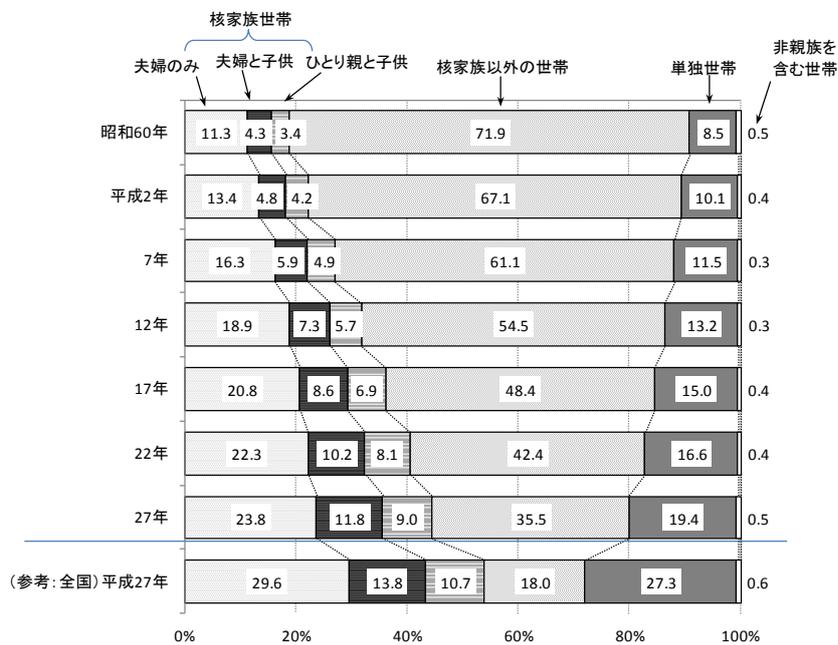
図表36 高齢者のいる一般世帯数の伸び(福井県:昭和60年～平成27年)



子供夫婦や孫と同居する65歳以上の世帯員のいる一般世帯は大きく減少

○ 65歳以上の世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合の推移をみると、「核家族世帯」と「単独世帯」の割合が昭和60年以降、一貫して上昇しているが、高齢者が子供夫婦や孫など同居している「核家族以外の世帯」は35.5%まで低下している。〔図表37-1、図表37-2〕

図表37-1 65歳以上世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合の推移
(福井県:昭和60年~平成27年)



図表37-2 65歳以上世帯員のいる世帯の家族類型別世帯数
(福井県:平成22年、平成27年)

	平成27年		平成22年	
	実数 (世帯)	総数に占める 割合 (%)	実数 (世帯)	総数に占める 割合 (%)
65歳以上世帯員のいる一般世帯 (総数)	139,665	100.0	128,521	100.0
核家族世帯	62,285	44.6	52,196	40.6
夫婦のみの世帯	33,249	23.8	28,645	22.3
うち高齢夫婦世帯	31,778	22.8	27,549	21.4
夫婦と子供から成る世帯	16,533	11.8	13,125	10.2
ひとり親と子供から成る世帯	12,503	9.0	10,426	8.1
単独世帯	27,161	19.4	21,356	16.6
その他の世帯	50,219	36.0	54,969	42.8

65歳以上の者のみ世帯は約57,000世帯、その約半数が「単独世帯」

- 65歳以上の者のみ世帯は、平成27年10月1日現在で、県内に57,028世帯、世帯人員で88,549人となっている。また、65歳以上の者のみの世帯は前回調査から11,327世帯(24.8%)増加し、一般世帯に占める割合は20.9%となった。〔図表38〕
- 65歳以上の者のみ世帯の56.9%に当たる32,451世帯は75歳以上の高齢者(後期高齢者)が、17.7%に当たる10,073世帯は85歳以上の高齢者が含まれている。〔図表39〕
- 世帯類型別でみると、65歳以上の世帯員のみから成る世帯57,028世帯のうち、27,161世帯が「単独世帯」であり、高齢世帯の半数近くが1人暮らしである。〔図表40〕

図表38 一般世帯に占める65歳以上の者のみの世帯割合

(福井県:平成2年~平成27年)

	一般世帯数 (世帯)	65歳以上の者のみ の世帯(世帯)	65歳以上の者のみ の世帯人員(人)	一般世帯に占める65 歳以上の者のみの世 帯割合(%)※
平成2年	232,848	16,452	24,307	7.1
7年	246,132	23,315	35,542	9.5
12年	258,328	31,192	48,306	12.1
17年	267,385	38,533	59,969	14.4
22年	274,818	45,701	71,192	17.1
27年	278,990	57,028	88,549	20.9

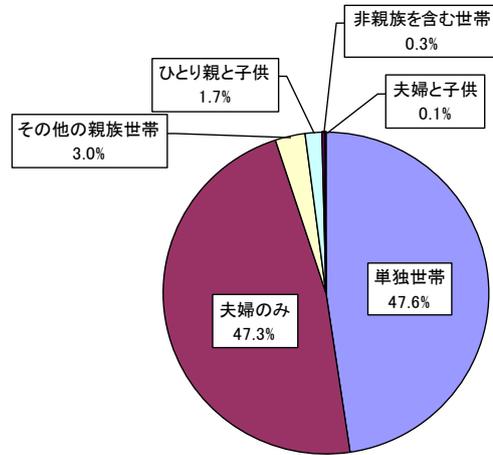
※世帯割合は分母から世帯類型不詳を除いて算出

図表39 65歳以上世帯員のみ世帯と世帯人員(福井県:平成27年)

(単位:世帯)

	夫婦のみ の世帯	単独世帯	その他世帯	計
65歳以上の世帯員のみ から成る世帯	26,987	27,161	2,880	57,028
うち75歳以上の世帯員 がいる世帯	14,547	15,211	2,693	32,451
うち85歳以上の世帯員 がいる世帯	2,854	4,791	2,428	10,073
65歳以上の世帯員のみ の世帯の世帯人員	53,974 ^人	27,161 ^人	7,414 ^人	88,549 ^人

図表40 65歳以上世帯員のみから成る世帯の家族類型別割合(福井県:平成27年)



2 様々な観点から見た高齢者の状況

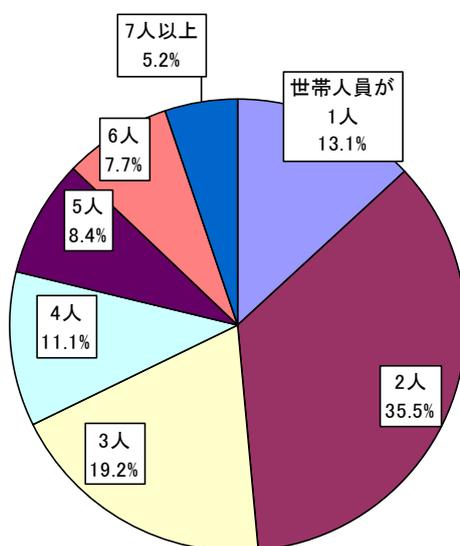
一般世帯に属する高齢者の48.6%は1人暮らしまたは2人暮らし

- 一般世帯にいる高齢者を男女別、世帯人員別、年齢階級別にみると、県内の一般世帯には207,568人の高齢者がおり、そのうち世帯人員が1人の世帯と2人の世帯に100,786人(全体の48.6%)の高齢者がいる。〔図表41、図表42〕
- 男女別では、高齢単身世帯(65歳以上の者1人のみの世帯)の割合は、女性が15.9%で男性を約6ポイント上回っているが、世帯人員が2人の世帯にいる高齢者の割合は逆に男性が38.9%と女性を約6ポイント上回っている。〔図表43〕

図表41 世帯人員、年齢階級別高齢者数(福井県:平成27年)

	総数	世帯人員が						
		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
高齢者計	207,568	27,161	73,625	39,837	22,959	17,368	15,927	10,691
65~69歳	60,566	6,449	23,193	13,958	5,869	3,411	4,269	3,417
70~74歳	46,034	5,501	18,869	8,369	3,575	3,364	4,117	2,239
75~79歳	37,837	5,260	14,393	5,882	3,596	3,728	3,328	1,650
80~84歳	32,549	5,160	10,346	5,061	4,378	3,745	2,475	1,384
85歳以上	30,582	4,791	6,824	6,567	5,541	3,120	1,738	2,001

図表42 世帯人員別高齢者数(福井県:平成27年)



図表43 男女、世帯人員、年齢階級別高齢者数の割合(福井県:平成27年)

男 (%)								
	総数	世帯人員が1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
高齢者計	100.0	9.6	38.9	19.9	10.4	7.6	8.1	5.5
65～69歳	100.0	10.6	36.3	24.8	11.0	5.1	6.2	5.9
70～74歳	100.0	8.9	42.7	20.3	7.6	6.0	9.1	5.5
75～79歳	100.0	8.7	43.3	17.2	7.8	7.9	10.0	5.2
80～84歳	100.0	8.9	39.3	15.4	10.8	11.5	9.4	4.7
85歳以上	100.0	10.3	31.1	15.4	17.9	12.5	7.0	5.9
女 (%)								
	総数	世帯人員が1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
高齢者計	100.0	15.9	32.7	18.6	11.6	9.0	7.3	4.9
65～69歳	100.0	10.7	40.2	21.3	8.4	6.2	7.8	5.4
70～74歳	100.0	14.7	39.5	16.3	8.0	8.5	8.8	4.3
75～79歳	100.0	18.0	34.0	14.3	10.8	11.4	7.9	3.7
80～84歳	100.0	20.7	26.6	15.7	15.3	11.5	6.3	4.0
85歳以上	100.0	18.4	17.9	24.6	18.2	9.0	5.0	6.9

一般世帯に属する高齢者の90%以上が持ち家に居住

- 一般世帯に属する高齢者数を住宅の所有関係別、年齢階級別にみると、全体の92.8%に当たる192,597人が持ち家に住んでいる。〔図表44〕

図表44 住宅の所有関係、年齢階級別高齢者数(福井県:平成27年)

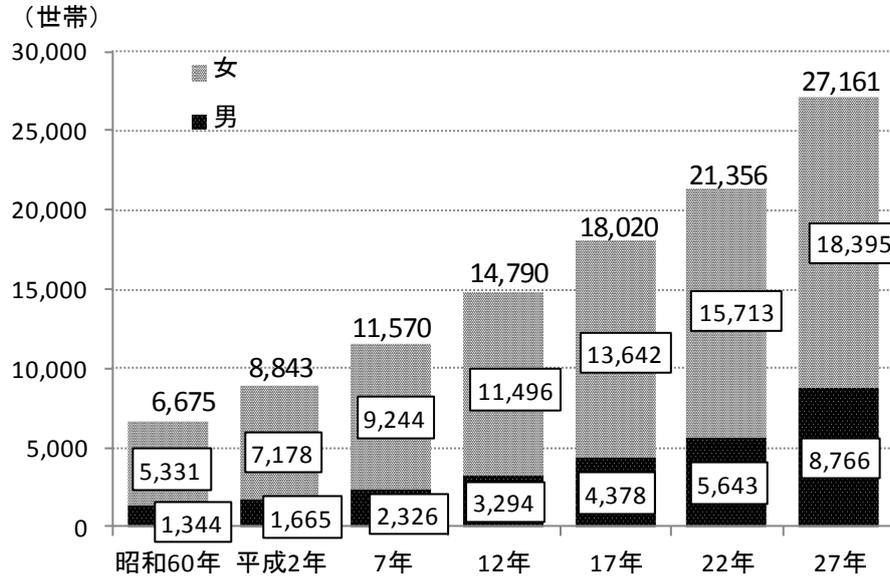
	総数	持ち家	公営借家	公社借家	民営借家	給与住宅	間借り	住宅以外に住む一般世帯
高齢者計	207,561	192,597	4,306	85	9,082	353	511	627
65～69歳	60,564	55,319	1,259	49	3,402	176	158	201
70～74歳	46,034	42,337	1,138	20	2,233	85	123	98
75～79歳	37,834	35,177	906	8	1,531	41	81	90
80～84歳	32,548	30,635	623	6	1,102	23	69	90
85歳以上	30,581	29,129	380	2	814	28	80	148
	(割合)							
高齢者計	100.0	92.8	2.1	0.0	4.4	0.2	0.2	0.3
65～69歳	100.0	91.3	2.1	0.1	5.6	0.3	0.3	0.3
70～74歳	100.0	92.0	2.5	0.0	4.9	0.2	0.3	0.2
75～79歳	100.0	93.0	2.4	0.0	4.0	0.1	0.2	0.2
80～84歳	100.0	94.1	1.9	0.0	3.4	0.1	0.2	0.3
85歳以上	100.0	95.3	1.2	0.0	2.7	0.1	0.3	0.5

3 高齢単身世帯

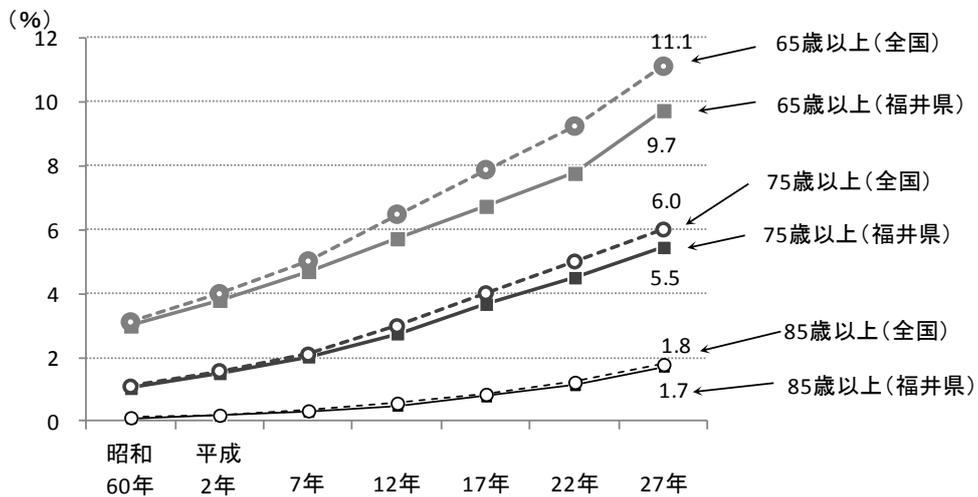
高齢単身世帯は昭和60年の3.2倍に増加、女性の高齢単身世帯は男性の2.8倍

- 高齢単身世帯（65歳以上の者1人のみの世帯）は、昭和60年で6,675世帯（人）であったものが、平成27年には27,161世帯（人）と約4倍に増加している。
男女別では、男性が8,766世帯、女性が18,395世帯となり、前回調査から5,805世帯（人）増加した。〔図表45〕
- 一般世帯全体に占める高齢単身世帯数の割合を年齢別にみると、本県の65歳以上および75歳以上の高齢単身世帯の割合は、昭和60年以降の全ての調査年において全国を下回っているが、85歳以上の割合は全国とほぼ同水準で推移している。〔図表46〕
- 市町別に一般世帯全体に占める高齢単身世帯数の割合の推移をみると、全市町で年々上昇している。最も高いのは池田町の15.2%、最も低いのは永平寺町の6.3%となっている。〔図表47〕

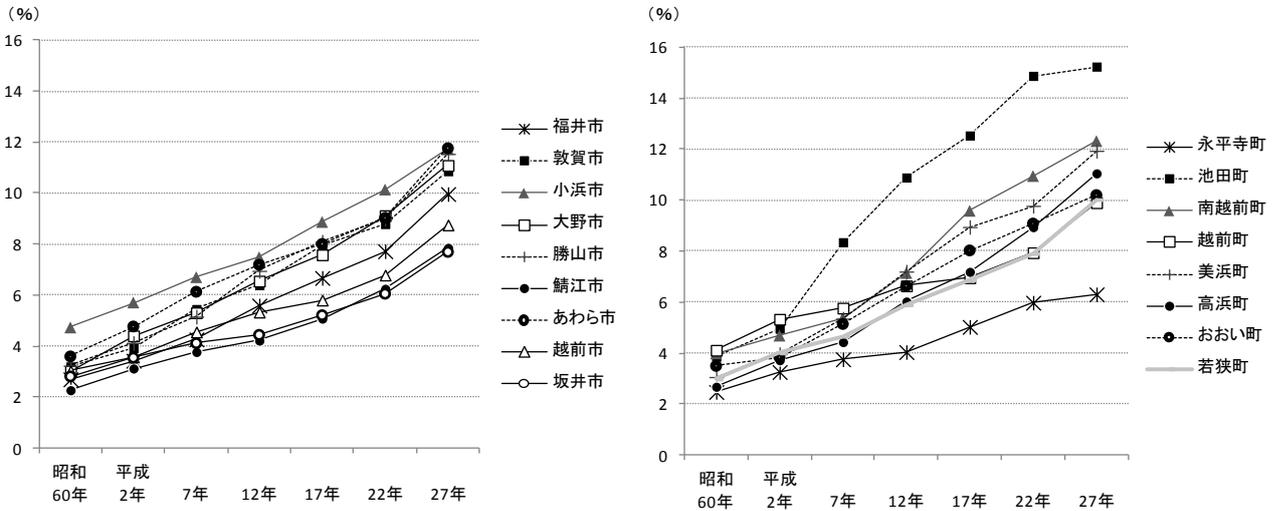
図表45 高齢単身世帯数の推移(福井県:昭和60年~平成27年)



図表46 一般世帯に占める年齢別高齢単身世帯割合の推移(福井県:昭和60年~平成27年)



図表47 市町別一般世帯に占める高齢単身世帯割合の推移(昭和60年～平成27年)



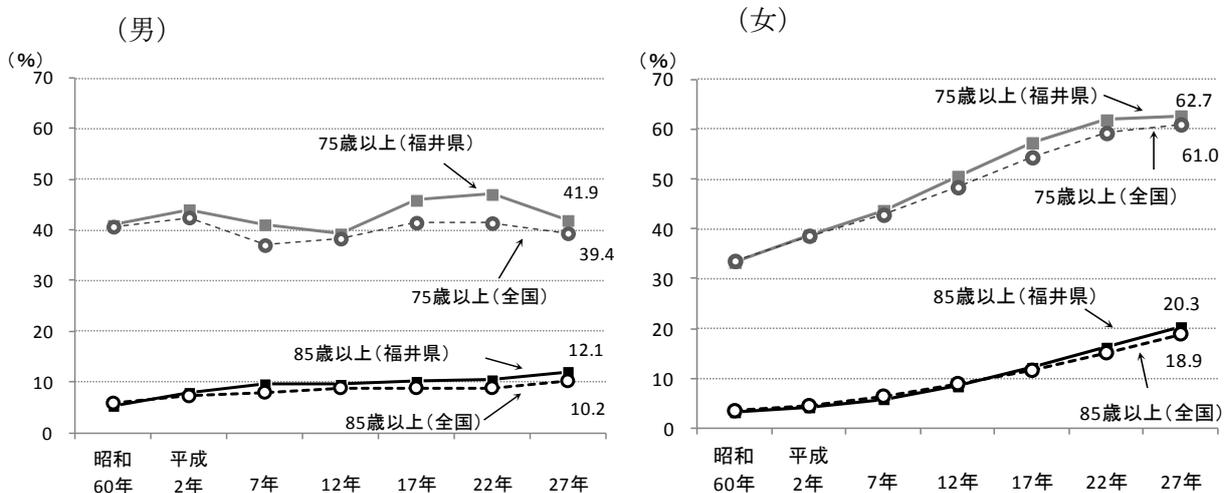
高齢単身世帯の約6割が75歳以上の後期高齢者

○ 75歳以上(後期高齢者)の高齢単身世帯は15,211世帯で、高齢単身世帯の56.0%を占めている。また、85歳以上の高齢単身世帯は4,791世帯で、高齢単身世帯の17.6%を占めている。〔図表39〕

男女別に割合をみると、特に女性は昭和60年以降、75歳以上、85歳以上とも高齢単身世帯に占める割合が増加し、平成27年では75歳以上が62.7%を、85歳以上が20.3%を占めている。〔図表48〕

図表48 男女別高齢単身世帯の後期高齢者割合(85歳以上再掲)の推移

(福井県、全国:昭和60年～平成27年)

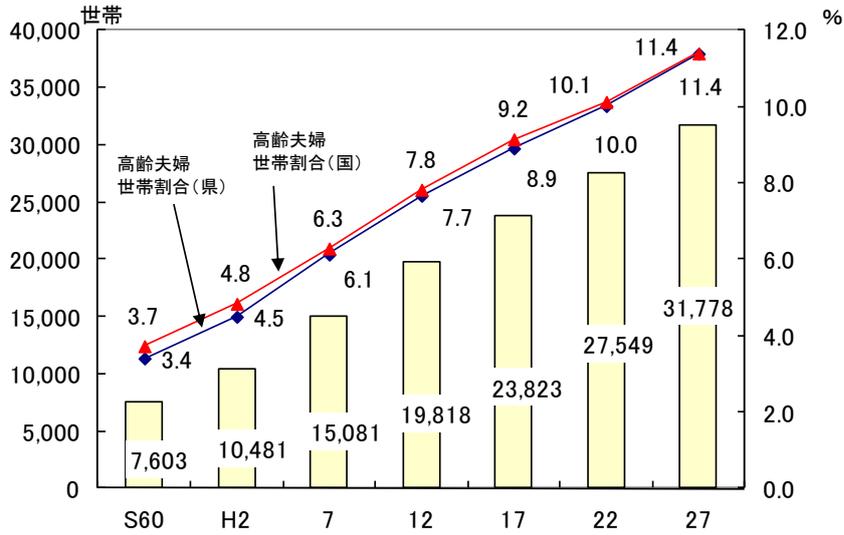


4 高齢夫婦世帯

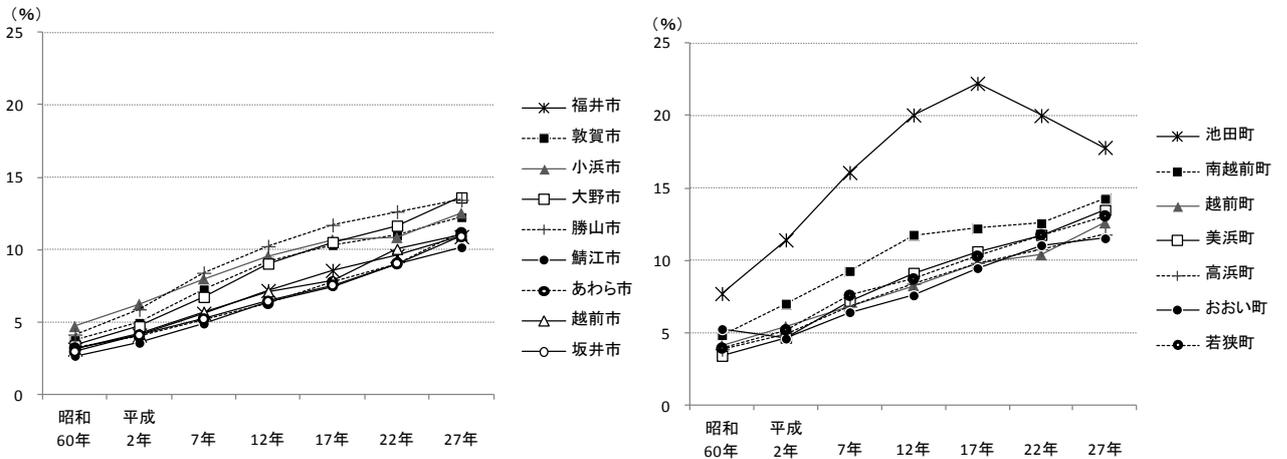
高齢夫婦世帯は昭和60年から3.6倍に増加

- 高齢夫婦世帯（夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組の一般世帯）は、31,778世帯となり、一般世帯に占める割合は11.4%で全国と同水準となった。〔図表49〕
- 市町別に一般世帯全体に対する高齢夫婦世帯数の割合の推移をこの30年間でみると池田町以外の市町で年々上昇しているが、池田町では平成17年調査をピークに割合が低下している。〔図表50〕

図表49 高齢夫婦世帯数の推移(昭和60年～平成27年)



図表50 一般世帯に対する高齢夫婦世帯割合の推移(昭和60年～平成27年)



都道府県の主要指標(続き)

	平成27年		平成22年		平成22年 ～27年の		人口密度	
	総人口 (人)	多い 方から の 順位	総人口 (人)	多い 方から の 順位	人口増減 率 (%)	高い 方から の 順位	(人/km ²)	高い 方から の 順位
全国	127,094,745		128,057,352		▲ 0.8		340.8	
北海道	5,381,733	8	5,506,419	8	▲ 2.3	24	68.6	47
青森県	1,308,265	31	1,373,339	31	▲ 4.7	45	135.6	41
岩手県	1,279,594	32	1,330,147	32	▲ 3.8	41	83.8	46
宮城県	2,333,899	14	2,348,165	15	▲ 0.6	11	320.5	19
秋田県	1,023,119	38	1,085,997	38	▲ 5.8	47	87.9	45
山形県	1,123,891	35	1,168,924	35	▲ 3.9	42	120.5	42
福島県	1,914,039	21	2,029,064	18	▲ 5.7	46	138.9	40
茨城県	2,916,976	11	2,969,770	11	▲ 1.8	20	478.4	12
栃木県	1,974,255	18	2,007,683	20	▲ 1.7	16	308.1	22
群馬県	1,973,115	19	2,008,068	19	▲ 1.7	19	310.1	21
埼玉県	7,266,534	5	7,194,556	5	1.0	3	1913.4	4
千葉県	6,222,666	6	6,216,289	6	0.1	8	1206.5	6
東京都	13,515,271	1	13,159,417	1	2.7	2	6168.7	1
神奈川県	9,126,214	2	9,048,302	2	0.9	5	3777.7	3
新潟県	2,304,264	15	2,374,450	14	▲ 3.0	33	183.1	34
富山県	1,066,328	37	1,093,247	37	▲ 2.5	27	251.0	25
石川県	1,154,008	34	1,169,788	34	▲ 1.3	15	275.7	23
福井県	786,740	43	806,314	43	▲ 2.4	26	187.7	31
山梨県	834,930	41	863,075	41	▲ 3.3	37	187.0	32
長野県	2,098,804	16	2,152,449	16	▲ 2.5	28	154.8	38
岐阜県	2,031,903	17	2,080,773	17	▲ 2.3	25	191.3	30
静岡県	3,700,305	10	3,765,007	10	▲ 1.7	17	475.8	13
愛知県	7,483,128	4	7,410,719	4	1.0	4	1446.7	5
三重県	1,815,865	22	1,854,724	22	▲ 2.1	23	314.5	20
滋賀県	1,412,916	26	1,410,777	28	0.2	7	351.7	15
京都府	2,610,353	13	2,636,092	13	▲ 1.0	13	566.0	10
大阪府	8,839,469	3	8,865,245	3	▲ 0.3	9	4639.8	2
兵庫県	5,534,800	7	5,588,133	7	▲ 1.0	12	658.8	8
奈良県	1,364,316	30	1,400,728	29	▲ 2.6	31	369.6	14
和歌山県	963,579	40	1,002,198	39	▲ 3.9	43	203.9	29
鳥取県	573,441	47	588,667	47	▲ 2.6	30	163.5	37
島根県	694,352	46	717,397	46	▲ 3.2	35	103.5	43
岡山県	1,921,525	20	1,945,276	21	▲ 1.2	14	270.1	24
広島県	2,843,990	12	2,860,750	12	▲ 0.6	10	335.4	17
山口県	1,404,729	27	1,451,338	25	▲ 3.2	34	229.8	28
徳島県	755,733	44	785,491	44	▲ 3.8	40	182.3	35
香川県	976,263	39	995,842	40	▲ 2.0	21	520.2	11
愛媛県	1,385,262	28	1,431,493	26	▲ 3.2	36	244.1	26
高知県	728,276	45	764,456	45	▲ 4.7	44	102.5	44
福岡県	5,101,556	9	5,071,968	9	0.6	6	1023.1	7
佐賀県	832,832	42	849,788	42	▲ 2.0	22	341.2	16
長崎県	1,377,187	29	1,426,779	27	▲ 3.5	39	333.3	18
熊本県	1,786,170	23	1,817,426	23	▲ 1.7	18	241.1	27
大分県	1,166,338	33	1,196,529	33	▲ 2.5	29	183.9	33
宮崎県	1,104,069	36	1,135,233	36	▲ 2.7	32	142.7	39
鹿児島県	1,648,177	24	1,706,242	24	▲ 3.4	38	179.4	36
沖縄県	1,433,566	25	1,392,818	30	2.9	1	628.4	9

都道府県の主要指標(続き)

	平成27年 男女別人口		平成22年 男女別人口		人口性比	高い方からの順位	15歳未満人口割合(%)	高い方からの順位
	男	女	男	女				
全国	61,841,738	65,253,007	62,327,737	65,729,615	94.8		12.6	
北海道	2,537,089	2,844,644	2,603,345	2,903,074	89.2	39	11.4	46
青森県	614,694	693,571	646,141	727,198	88.6	44	11.4	45
岩手県	615,584	664,010	634,971	695,176	92.7	25	11.9	41
宮城県	1,140,167	1,193,732	1,139,566	1,208,599	95.5	14	12.5	29
秋田県	480,336	542,783	509,926	576,071	88.5	45	10.5	47
山形県	540,226	583,665	560,643	608,281	92.6	26	12.1	38
福島県	945,660	968,379	984,682	1,044,382	97.7	7	12.1	39
茨城県	1,453,594	1,463,382	1,479,779	1,489,991	99.3	4	12.6	25
栃木県	981,626	992,629	996,855	1,010,828	98.9	6	12.9	20
群馬県	973,283	999,832	988,019	1,020,049	97.3	8	12.8	21
埼玉県	3,628,418	3,638,116	3,608,711	3,585,845	99.7	3	12.6	24
千葉県	3,095,860	3,126,806	3,098,139	3,118,150	99.0	5	12.4	31
東京都	6,666,690	6,848,581	6,512,110	6,647,278	97.3	9	11.5	44
神奈川県	4,558,978	4,567,236	4,544,545	4,503,786	99.8	2	12.6	26
新潟県	1,115,413	1,188,851	1,148,236	1,226,214	93.8	19	12.0	40
富山県	515,147	551,181	526,605	566,642	93.5	23	12.2	35
石川県	558,589	595,419	564,972	604,816	93.8	20	13.0	13
福井県	381,474	405,266	389,712	416,602	94.1	17	13.3	10
山梨県	408,327	426,603	422,526	440,549	95.7	13	12.4	33
長野県	1,022,129	1,076,675	1,046,178	1,106,271	94.9	15	13.0	17
岐阜県	983,850	1,048,053	1,006,247	1,074,526	93.9	18	13.2	11
静岡県	1,820,993	1,879,312	1,853,952	1,911,055	96.9	11	13.0	14
愛知県	3,740,844	3,742,284	3,704,220	3,706,499	100.0	1	13.8	4
三重県	883,516	932,349	903,398	951,326	94.8	16	13.0	15
滋賀県	696,941	715,975	696,769	714,008	97.3	10	14.5	2
京都府	1,248,972	1,361,381	1,265,387	1,370,705	91.7	29	12.3	34
大阪府	4,256,049	4,583,420	4,285,566	4,579,679	92.9	24	12.5	28
兵庫県	2,641,561	2,893,239	2,673,328	2,914,805	91.3	31	12.9	19
奈良県	643,946	720,370	663,321	737,407	89.4	37	12.5	30
和歌山県	453,216	510,363	471,397	530,801	88.8	42	12.1	37
鳥取県	273,705	299,736	280,701	307,966	91.3	30	12.9	18
島根県	333,112	361,240	342,991	374,406	92.2	28	12.6	27
岡山県	922,226	999,299	933,168	1,012,108	92.3	27	13.1	12
広島県	1,376,211	1,467,779	1,380,671	1,480,079	93.8	21	13.4	9
山口県	665,008	739,721	684,176	767,162	89.9	33	12.2	36
徳島県	359,790	395,943	372,710	412,781	90.9	32	11.7	42
香川県	472,308	503,955	479,951	515,891	93.7	22	12.8	22
愛媛県	654,380	730,882	673,326	758,167	89.5	36	12.4	32
高知県	342,672	385,604	359,134	405,322	88.9	41	11.6	43
福岡県	2,410,418	2,691,138	2,393,965	2,678,003	89.6	35	13.4	8
佐賀県	393,073	439,759	400,136	449,652	89.4	38	14.0	3
長崎県	645,763	731,424	665,899	760,880	88.3	47	13.0	16
熊本県	841,046	945,124	853,514	963,912	89.0	40	13.6	6
大分県	551,932	614,406	564,890	631,639	89.8	34	12.7	23
宮崎県	519,242	584,827	533,035	602,198	88.8	43	13.7	5
鹿児島県	773,061	875,116	796,896	909,346	88.3	46	13.5	7
沖縄県	704,619	728,947	683,328	709,490	96.7	12	17.4	1

都道府県の主要指標(続き)

	15～64歳 人口割合 (%)		65歳以上 人口割合 (%)		75歳以上 人口割合 (%)		未婚率 (男) (%)		未婚率 (女) (%)	
		高い 方から の 順位		高い 方から の 順位		高い 方から の 順位		低い 方から の 順位		低い 方から の 順位
全国	60.7		26.6		12.8		31.8		23.2	
北海道	59.6	16	29.1	20	14.3	25	29.8	22	22.6	35
青森県	58.4	25	30.1	12	15.4	18	30.3	29	20.1	13
岩手県	57.8	30	30.4	11	16.3	5	30.0	27	19.4	6
宮城県	61.7	6	25.7	41	12.9	34	31.9	39	23.3	39
秋田県	55.7	45	33.8	1	18.4	1	27.7	2	17.2	1
山形県	57.1	37	30.8	7	16.9	4	28.3	9	18.1	3
福島県	59.2	17	28.7	23	15.0	20	30.5	31	19.6	9
茨城県	60.6	12	26.8	36	12.5	38	31.9	38	20.7	23
栃木県	61.3	10	25.9	39	12.2	39	31.9	37	20.8	24
群馬県	59.6	15	27.6	32	13.2	32	31.6	36	21.2	27
埼玉県	62.5	4	24.8	42	10.6	46	33.7	44	23.9	41
千葉県	61.7	7	25.9	40	11.4	41	32.7	41	23.2	38
東京都	65.9	1	22.7	46	10.8	44	36.7	47	29.5	47
神奈川県	63.5	2	23.9	44	10.9	43	34.9	45	25.0	42
新潟県	58.1	28	29.9	15	15.7	12	30.5	30	20.2	15
富山県	57.3	36	30.5	9	15.0	19	29.1	19	18.6	4
石川県	59.1	22	27.9	29	13.3	31	30.0	24	20.7	22
福井県	58.1	29	28.6	25	14.7	22	28.5	12	19.0	5
山梨県	59.2	18	28.4	26	14.5	24	31.4	35	21.1	25
長野県	57.0	39	30.1	13	15.7	11	29.0	17	19.5	8
岐阜県	58.7	24	28.1	27	13.6	28	28.8	15	20.2	16
静岡県	59.2	19	27.8	30	13.4	29	30.6	33	20.3	18
愛知県	62.4	5	23.8	45	10.8	45	33.3	43	23.0	37
三重県	59.1	21	27.9	28	13.7	27	29.0	18	20.1	14
滋賀県	61.3	8	24.2	43	11.3	42	30.6	32	21.7	31
京都府	60.2	13	27.5	34	12.9	35	33.0	42	26.1	45
大阪府	61.3	9	26.1	37	11.8	40	32.3	40	25.8	44
兵庫県	60.0	14	27.1	35	12.7	36	30.0	26	23.5	40
奈良県	58.8	23	28.7	22	13.3	30	28.5	10	22.9	36
和歌山県	57.0	40	30.9	6	15.5	15	28.1	6	20.3	17
鳥取県	57.3	34	29.7	16	15.8	9	29.6	21	19.6	10
島根県	55.0	47	32.5	3	17.7	2	28.1	5	17.8	2
岡山県	58.2	27	28.7	24	14.3	26	29.8	23	21.9	33
広島県	59.1	20	27.5	33	13.2	33	30.0	25	21.6	29
山口県	55.7	44	32.1	4	16.2	6	28.6	13	19.5	7
徳島県	57.4	33	31.0	5	16.0	8	28.8	14	20.3	19
香川県	57.3	35	29.9	14	15.0	21	28.0	4	19.6	11
愛媛県	57.0	41	30.6	8	15.6	13	28.2	8	20.5	20
高知県	55.5	46	32.8	2	17.2	3	30.1	28	21.2	26
福岡県	60.7	11	25.9	38	12.5	37	31.3	34	25.1	43
佐賀県	58.3	26	27.7	31	14.5	23	29.3	20	21.7	30
長崎県	57.4	32	29.6	17	15.6	14	28.5	11	21.7	32
熊本県	57.6	31	28.8	21	15.4	17	28.8	16	22.0	34
大分県	56.9	42	30.4	10	15.7	10	28.2	7	20.6	21
宮崎県	56.8	43	29.5	18	15.5	16	27.0	1	20.0	12
鹿児島県	57.0	38	29.4	19	16.1	7	27.7	3	21.3	28
沖縄県	62.9	3	19.6	47	10.1	47	36.6	46	27.6	46

都道府県の主要指標(続き)

	35～40歳 未婚率 (女) (%)		生涯 未婚率 (%)		生涯 未婚率 (男) (%)		生涯 未婚率 (女) (%)		一般世帯数 (世帯)	
		低い 方から の 順位		低い 方から の 順位		低い 方から の 順位		低い 方から の 順位		多い 方から の 順位
全国	23.9		18.7		23.4		14.1		53,331,797	
北海道	26.3	43	20.2	44	23.5	31	17.2	46	2,438,206	7
青森県	25.1	40	19.3	40	25.0	42	13.9	34	509,241	31
岩手県	23.0	23	19.7	43	26.2	46	13.1	27	489,383	32
宮城県	24.0	35	18.2	28	23.1	29	13.2	28	942,569	14
秋田県	23.0	24	18.6	33	25.1	43	12.4	19	387,392	40
山形県	19.8	4	16.4	8	22.8	25	10.1	4	392,288	37
福島県	21.6	12	18.3	29	24.7	38	11.6	14	730,013	21
茨城県	21.7	13	17.6	21	24.3	37	10.7	7	1,122,443	13
栃木県	21.0	11	17.8	22	24.3	36	11.0	8	761,863	19
群馬県	21.7	15	17.8	23	23.6	32	11.9	15	772,014	17
埼玉県	23.3	27	19.1	38	24.8	40	13.0	24	2,967,928	5
千葉県	23.7	33	18.7	34	24.1	34	13.0	25	2,604,839	6
東京都	27.9	47	22.7	47	26.1	45	19.2	47	6,690,934	1
神奈川県	23.7	32	19.5	42	24.9	41	13.8	33	3,965,190	2
新潟県	22.6	20	18.8	36	25.2	44	12.4	20	846,485	15
富山県	21.7	16	16.2	7	21.9	15	10.4	6	390,313	39
石川県	21.9	17	15.8	6	20.6	8	11.1	10	452,355	35
福井県	19.3	1	13.9	2	19.2	3	8.7	1	278,990	45
山梨県	20.9	10	17.1	13	23.1	28	11.0	9	330,375	41
長野県	20.8	9	17.1	14	22.9	26	11.2	12	805,279	16
岐阜県	19.7	3	15.0	3	20.1	4	10.0	3	751,726	20
静岡県	20.4	7	18.4	31	24.1	35	12.5	21	1,427,449	10
愛知県	20.4	5	17.0	11	22.3	19	11.4	13	3,059,956	4
三重県	20.4	6	15.3	5	20.4	5	10.3	5	718,934	23
滋賀県	19.5	2	13.7	1	18.2	2	9.2	2	536,706	29
京都府	27.3	46	19.2	39	22.7	24	15.8	41	1,151,422	12
大阪府	26.3	44	19.4	41	22.5	21	16.5	45	3,918,441	3
兵庫県	24.8	39	17.3	16	20.5	6	14.3	36	2,312,284	8
奈良県	25.1	41	15.1	4	18.2	1	12.3	18	529,258	30
和歌山県	23.2	26	16.5	10	20.6	7	12.9	23	391,465	38
鳥取県	23.3	28	17.9	26	23.9	33	12.2	17	216,244	47
島根県	20.6	8	17.1	15	23.2	30	11.1	11	264,080	46
岡山県	23.0	22	17.0	12	21.6	11	12.7	22	771,242	18
広島県	22.4	19	17.4	19	21.7	12	13.3	30	1,209,288	11
山口県	23.4	29	18.1	27	23.1	27	13.6	31	597,426	25
徳島県	24.4	36	17.5	20	22.1	18	13.2	29	304,911	43
香川県	22.1	18	16.4	9	20.9	9	12.0	16	397,602	36
愛媛県	23.5	31	18.4	30	22.5	20	14.6	38	590,629	26
高知県	26.4	45	20.5	45	24.8	39	16.5	44	318,086	42
福岡県	26.0	42	18.9	37	22.0	17	16.1	42	2,196,617	9
佐賀県	22.8	21	17.4	17	22.0	16	13.1	26	301,009	44
長崎県	24.8	38	18.8	35	22.6	22	15.4	40	558,380	28
熊本県	23.4	30	17.9	24	21.7	13	14.4	37	702,565	24
大分県	24.4	37	17.9	25	21.9	14	14.2	35	485,001	33
宮崎県	21.7	14	17.4	18	21.5	10	13.7	32	461,389	34
鹿児島県	23.2	25	18.5	32	22.6	23	14.7	39	722,372	22
沖縄県	24.0	34	21.3	46	26.2	47	16.4	43	559,215	27

都道府県の主要指標(続き)

	一般世帯人員		一般世帯1世帯あたり人員		一般世帯に占める3世代世帯の割合		持ち家率		65歳以上人口に占める高齢単身者の割合	
	(人)	多い方からの順位	(人)	多い方からの順位	(%)	高い方からの順位	(%)	高い方からの順位	(%)	低い方からの順位
全国	124,296,331		2.33		5.7		62.3		17.7	
北海道	5,198,268	8	2.13	46	3.2	43	56.8	43	20.5	43
青森県	1,263,949	31	2.48	20	11.0	12	71.2	13	15.8	23
岩手県	1,242,084	32	2.54	15	12.2	6	68.7	23	13.8	12
宮城県	2,287,663	14	2.43	25	9.1	17	58.8	42	14.5	18
秋田県	989,313	38	2.55	10	13.4	4	78.0	2	13.9	13
山形県	1,092,406	35	2.78	1	17.8	1	75.0	4	10.7	1
福島県	1,866,566	21	2.56	9	12.0	8	66.1	31	14.3	16
茨城県	2,857,931	11	2.55	12	9.4	16	70.7	14	13.0	6
栃木県	1,935,113	18	2.54	13	9.7	14	69.6	19	13.7	11
群馬県	1,926,727	19	2.50	19	7.7	23	71.4	12	14.8	19
埼玉県	7,147,109	5	2.41	27	4.7	35	67.0	27	15.4	21
千葉県	6,118,171	6	2.35	34	4.7	34	66.0	32	16.3	27
東京都	13,315,400	1	1.99	47	1.8	47	47.7	47	24.6	47
神奈川県	8,965,993	2	2.26	40	3.0	44	60.5	41	18.5	33
新潟県	2,246,239	15	2.65	5	13.8	3	74.6	5	12.0	2
富山県	1,039,776	37	2.66	4	13.2	5	78.1	1	12.3	4
石川県	1,119,870	34	2.48	21	8.8	18	69.5	20	14.4	17
福井県	767,003	43	2.75	2	15.0	2	75.7	3	12.2	3
山梨県	815,136	41	2.47	23	7.9	21	69.8	17	15.9	24
長野県	2,050,528	16	2.55	11	10.0	13	72.0	11	13.4	8
岐阜県	1,992,026	17	2.65	6	11.1	11	74.1	7	12.9	5
静岡県	3,624,814	10	2.54	14	9.7	15	67.7	24	13.6	9
愛知県	7,366,901	4	2.41	28	6.1	30	60.6	40	15.9	25
三重県	1,776,866	22	2.47	22	7.5	24	73.8	8	15.5	22
滋賀県	1,391,565	26	2.59	7	8.8	19	72.6	10	13.1	7
京都府	2,558,495	13	2.22	42	4.1	42	62.0	38	19.4	39
大阪府	8,687,999	3	2.22	43	2.9	45	56.3	44	22.8	45
兵庫県	5,431,772	7	2.35	33	4.6	37	65.1	34	19.3	36
奈良県	1,335,077	29	2.52	17	6.5	28	73.4	9	15.2	20
和歌山県	939,338	40	2.40	29	6.2	29	74.2	6	19.8	41
鳥取県	555,199	47	2.57	8	11.8	9	69.4	22	14.2	15
島根県	669,274	46	2.53	16	11.7	10	70.7	15	14.2	14
岡山県	1,870,993	20	2.43	26	7.1	25	67.0	28	16.0	26
広島県	2,773,699	12	2.29	37	4.5	41	61.9	39	18.6	35
山口県	1,356,369	27	2.27	39	4.7	33	67.4	25	19.4	38
徳島県	729,567	44	2.39	30	7.9	22	69.8	18	17.0	30
香川県	948,746	39	2.39	31	6.6	26	70.5	16	16.8	29
愛媛県	1,347,033	28	2.28	38	4.8	32	67.1	26	19.5	40
高知県	700,458	45	2.20	44	4.5	40	66.9	29	22.1	44
福岡県	4,960,183	9	2.26	41	4.5	38	53.8	45	19.9	42
佐賀県	805,002	42	2.67	3	12.1	7	69.5	21	13.7	10
長崎県	1,324,243	30	2.37	32	6.5	27	65.1	35	18.2	32
熊本県	1,728,016	23	2.46	24	8.0	20	64.0	36	16.3	28
大分県	1,125,563	33	2.32	35	5.8	31	63.7	37	17.8	31
宮崎県	1,066,005	36	2.31	36	4.7	36	66.5	30	19.4	37
鹿児島県	1,587,166	24	2.20	45	2.6	46	65.3	33	23.1	46
沖縄県	1,398,717	25	2.50	18	4.5	39	48.6	46	18.6	34

都道府県の主要指標(続き)

	15～64歳 一般世帯に 占める単独 世帯の割合 (%)		65歳以上世帯員 のいる世帯に占 める高齢夫婦世 帯のみ世帯の割 合 (%)		一般世帯に 占める65歳 以上の者の みの世帯の 割合(%)	
		高い 方か らの 順位		高い 方か らの 順位		高い 方か らの 順位
全国	34.3		28.0		22.2	
北海道	37.5	3	32.8	1	25.6	10
青森県	29.2	29	22.3	43	22.8	24
岩手県	31.1	16	21.8	46	21.8	30
宮城県	35.0	7	23.7	37	18.7	46
秋田県	26.5	41	22.7	41	25.0	14
山形県	26.8	40	19.7	47	20.0	41
福島県	29.7	25	22.0	44	21.2	33
茨城県	28.3	34	26.5	31	20.1	40
栃木県	29.3	28	24.5	35	19.2	44
群馬県	27.6	39	27.4	23	22.1	28
埼玉県	30.8	19	29.6	15	20.2	39
千葉県	32.3	11	30.1	11	21.4	32
東京都	48.3	1	26.4	32	19.5	42
神奈川県	36.3	5	30.3	8	20.4	38
新潟県	29.0	30	22.0	45	20.6	37
富山県	26.2	43	23.7	36	22.3	27
石川県	31.2	15	27.2	25	21.8	31
福井県	26.0	44	22.8	40	20.9	36
山梨県	28.1	36	27.0	28	23.4	22
長野県	27.7	38	26.8	29	23.3	23
岐阜県	25.3	45	27.1	27	22.0	29
静岡県	28.7	32	25.5	33	21.0	34
愛知県	33.7	8	28.8	18	19.5	43
三重県	27.7	37	30.2	9	23.6	21
滋賀県	28.3	35	28.2	20	19.0	45
京都府	37.5	2	29.6	14	24.0	19
大阪府	35.3	6	28.7	19	24.5	17
兵庫県	30.4	20	30.0	12	24.6	15
奈良県	22.9	47	32.2	3	25.5	12
和歌山県	24.5	46	29.3	16	28.7	3
鳥取県	28.7	33	22.8	39	22.4	26
島根県	29.3	26	24.8	34	25.4	13
岡山県	30.9	18	29.0	17	24.2	18
広島県	33.4	9	31.5	6	24.6	16
山口県	31.8	14	31.6	5	29.0	2
徳島県	30.2	21	27.1	26	25.7	9
香川県	28.9	31	29.8	13	25.8	8
愛媛県	30.2	22	30.2	10	27.6	5
高知県	32.9	10	27.4	24	29.8	1
福岡県	36.8	4	27.8	22	22.4	25
佐賀県	26.4	42	23.2	38	21.0	35
長崎県	30.1	23	27.9	21	25.6	11
熊本県	30.1	24	26.8	30	23.8	20
大分県	32.0	12	30.4	7	26.5	7
宮崎県	29.3	27	31.7	4	27.0	6
鹿児島県	32.0	13	32.4	2	28.6	4
沖縄県	30.9	17	22.4	42	16.5	47

分析・取りまとめの趣旨と視点

地方分権化が進む中、地方公共団体がそれぞれ地域の実情に応じた政策を推進するために、また、施策の効果を検証するために、地方行政においても統計分析の必要性が高まっています。

全数調査である国勢調査の結果は、データの宝庫であり、活用の仕方によって多くの貴重なデータを提供してくれます。しかし、国が公表する統計表は、国の集計計画に基づくものであり、地域の特性や課題に応じた利用が困難な場合があります。

このような考えのもと、県や市町が取り組むべき施策に必要なデータを得るために、県の各部局や市町の要望を踏まえて、平成27年国勢調査人口等基本集計にかかる本県独自の集計を行いました。

用語の説明

○人口

国勢調査における人口は「常住人口」で、調査時に調査の地域に「常住している者」、すなわち、当該住居に3か月以上にわたって住んでいるか、または住むことになっている者をいう。3か月以上にわたって住んでいる住居または住むことになっている住居のない者は、調査時にいた場所に「常住している者」とみなしています。

○人口集中地区

「人口集中地区」とは、市区町村の境域内において、人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上）が隣接し、かつ、その隣接した基本単位区内の人口が5,000人以上となる地域です。

○年齢

「年齢」は、調査日前日による満年齢を基に集計しています。なお、10月1日午前零時に生まれた人もそれぞれの調査で0歳に含んでいます。

○配偶関係

「配偶関係」は、届出の有無にかかわらず、実際の状態により、次のとおり区分しています。

未 婚—まだ結婚をしたことのない人

有配偶—届出の有無に関係なく、妻または夫のある人

死 別—妻または夫と死別して独身の人

離 別一妻または夫と離別して独身の人

○世帯の種類

世帯を次のとおり「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分しています。

・一般世帯

(1) 住居と生計を共にしている人々の集まりまたは一戸を構えて住んでいる単身者

ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住み込みの雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含みます。

(2) 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者または下宿屋などに下宿している単身者

(3) 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者

・施設等の世帯

(1) 寮・寄宿舍の学生・生徒…学校の寮・寄宿舍で起居を共にし、通学している学生・生徒の集まり（世帯の単位：棟ごと）

(2) 病院・療養所の入院者…病院・療養所などに、すでに3か月以上入院している入院患者の集まり（世帯の単位：棟ごと）

(3) 社会施設の入所者…老人ホーム、児童保護施設など入所者の集まり（世帯の単位：棟ごと）

(4) 自衛隊営舎内居住者…自衛隊の営舎内または艦船内の居住者の集まり（世帯の単位：中隊または艦船ごと）

(5) 矯正施設の入所者…刑務所および拘置所の被収容者ならびに少年院および婦人補導院の在院者の集まり（世帯の単位：建物ごと）

(6) その他…定まった住居を持たない単身者や陸上に生活の本拠（住所）を有しない船舶乗組員など（世帯の単位：一人一人）

○世帯人員および親族人員

世帯人員とは、世帯を構成する各人（世帯員）を合わせた数をいいます。また、親族人員とは、世帯主および世帯主と親族関係にある世帯員を合わせた数をいいます。

○世帯の家族類型

一般世帯を、その世帯員の世帯主との続き柄により、次のとおり区分した分類をい

います。

A 親族のみの世帯…二人以上の世帯員からなる世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯

B 非親族を含む世帯…二人以上の世帯員からなる世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯

C 単独世帯…世帯人員が一人の世帯

また、親族のみの世帯については、その親族の中で原則として最も若い世代の夫婦とその他の親族世帯員との関係によって、次のとおり区分しています。

I 核家族世帯

- (1) 夫婦のみの世帯
- (2) 夫婦と子供から成る世帯
- (3) 男親と子供から成る世帯
- (4) 女親と子供から成る世帯

II 核家族以外の世帯

- (5) 夫婦と両親から成る世帯
- (6) 夫婦とひとり親から成る世帯
- (7) 夫婦、子供と両親から成る世帯
- (8) 夫婦、子供とひとり親から成る世帯
- (9) 夫婦と他の親族（親、子供を含まない）から成る世帯
- (10) 夫婦、子供と他の親族（親を含まない）から成る世帯
- (11) 夫婦、親と他の親族（子供を含まない）から成る世帯
- (12) 夫婦、子供、親と他の親族から成る世帯
- (13) 兄弟姉妹のみから成る世帯
- (14) 他に分類されない世帯

< 注意点 >

※ 世帯の家族類型に関する統計の利用の便に供するため、平成 22 年調査から、「親族世帯」および「非親族世帯」が、「親族のみの世帯」および「非親族を含む世帯」に変更されました。

※ 平成 17 年以前の調査では、親族のみの世帯に同居する非親族（住み込みの従業員、家事手伝いなど）がいる場合は、親族世帯に含めていました。例えば、上記でいう「(1) 夫婦のみの世帯」という場合には、夫婦二人のみの世帯のほか、夫婦と住み込みの家事手伝いからなる世帯も含めていました。

○3 世代世帯

世帯主との続き柄が、祖父母、世帯主の父母（または世帯主の配偶者の父母）、世帯

主（または世帯主の配偶者）、子（または子の配偶者）および孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居していることが判定可能な世帯をいい、それ以外の世帯員がいるか否かは問いません。したがって、4世代以上が住んでいる場合も含まれます。また、世帯主の父母、世帯主、孫のように、子（中間の世代）がいない場合も含まれます。一方、叔父、世帯主、子のように、傍系となる3世代世帯は含まれません。

○母子世帯・父子世帯

母子世帯とは、未婚、死別または離別の女親と、その未婚の20歳未満の子供のみからなる一般世帯をいいます。

父子世帯とは、未婚、死別または離別の男親と、その未婚の20歳未満の子供のみからなる一般世帯をいいます。

また、「母子世帯」および「父子世帯」とは別に、未婚、死別または離別の女（男）親と、その未婚の20歳未満の子供および他の世帯員（20歳以上の子供を除く。）からなる一般世帯を「母（父）子世帯（他の世帯員を含むもの）」としています。

<注意点>

昭和60年調査での母子世帯および父子世帯の女親または男親には未婚を含めていません。

○高齢単身世帯・高齢夫婦世帯

高齢単身世帯とは、65歳以上の者一人のみの一般世帯（他の世帯員がいないもの）をいいます。また、高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組の一般世帯（他の世帯員がいないもの）をいいます。

○住居の種類

一般世帯について、住居を次のとおり区分しています。

住宅…一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物（完全に区画された建物の一部を含む）。一戸建ての住宅はもちろん、アパート、長屋などのように独立して家庭生活を営むことができるような構造になっている場合は、各区画ごとに1戸の住宅となります。

住宅以外…寄宿舍・寮など生計を共にしない単身者の集まりを居住させるための建物や、病院・学校・旅館・会社・工場・事務所などの居住用でない建物。なお、仮小屋など臨時応急的に造られた住居などもこれに含まれます。

○住宅の所有の関係

住宅に居住する一般世帯について、住宅の所有の関係を次のとおり区分しています。

主世帯…「間借り」以外の次の5区分に居住する世帯

持ち家…居住する住宅がその世帯の所有である場合。なお、所有する住宅は登記の有無を問わず、また、分割払いの分譲住宅などで支払が完了していない場合も含まれます。

公営の借家…その世帯の借りている住宅が、県営または市町村営の賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合

都市機構・公社の借家…その世帯の借りている住宅が、都市再生機構または都道府県・市区町村の住宅供給公社・住宅協会・開発公社などの賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合。※雇用・能力開発機構の雇用促進住宅（移転就職者用宿舎）も含まれます。

民営の借家…その世帯の借りている住宅が、「公営の借家」、「都市再生機構・公社の借家」および「給与住宅」でない場合

給与住宅…勤務先の会社・官公庁・団体などの所有または管理する住宅に、職務の都合上または給与の一部として居住している場合。※家賃の支払の有無を問わず、また、勤務先の会社または雇主が借りている一般の住宅に住んでいる場合も含まれます。

間借り…他の世帯が住んでいる住宅（持ち家、公営の借家、都市再生機構・公社の借家、民営の借家、給与住宅）の一部を借りて住んでいる場合

○住宅の建て方

各世帯が居住する住宅を、その建て方について、次のとおり区分しています。

一戸建…1建物が1住宅であるもの

なお、店舗併用住宅の場合でも、1建物が1住宅であればここに含まれます。

長屋建…二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので、各住宅が壁を共通にし、それぞれ別々に外部への出入口をもっているもの

※いわゆる「テラス・ハウス」も含まれます。

共同住宅…棟の中に二つ以上の住宅があるもので、廊下・階段などを共用しているものや二つ以上の住宅を重ねて建てたもの

※ 1階が店舗で、2階以上が住宅になっている建物も含まれます。

その他…上記以外で、例えば、工場や事務所などの一部に住宅がある場合や、寄宿舎・独身寮、ホテル、病院などの住宅以外の建物の場合

平成27年国勢調査福井県独自集計報告書
～人口等基本集計分～

平成29年3月発行

福井県総合政策部政策統計・情報課
人口・生活統計グループ

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号
電話 0776-20-0273 (ダイヤルイン)
0776-21-1111 (代表) 内線 2376

政策統計・情報課ホームページ

国勢調査 福井県独自集計報告書

検索





健康長寿の福井